



二十歳の門出 晴れやかな笑顔で

1月9日(日)、登別マリパークニクスで「平成23年登別市成人祭」が行われました。

参加した349人の新成人は、久しぶりに再会した友人たちと話に花を咲かせ、はじける笑顔で新たな門出を迎えました。



- 中期財政見通し(平成22~25年度)..... 2
- 登別市行財政改革プラン2010を策定しました..... 5
- 総合計画第2期基本計画の中間点検と今後の推進..... 7
- 平成23年度緊急雇用創出推進事業..... 9
- 新規卒業者などの緊急雇用対策を行います・臨時職員を募集します.....10
- 嘱託員を募集します.....11
- 所得税の確定申告、市・道民税の申告.....12
- 東奔西走.....13
- 鬼のイチオシ・仲間たち.....15
- くらしのガイド.....16
- すくすく子育て いきいき健康.....21
- わくわくおでかけナビゲーション.....22
- ちょっとひとこと・不用品ダイヤル市・今月の新着図書.....26
- 地域だより.....27
- 議会だより『でいすかす』.....28
- となりまちホットライン.....32

見通し 25年度)

地方財政制度の動向、行政サービスに、市税や交付税、使用料・手数料などに基づき今後展開される施策などを盛財政収支の見通しを明らかにするもの

度までの中期財政見通しの内容について

結果

(単位：億円)

平成23年度	平成24年度	平成25年度
115.76	115.78	115.78
52.71	53.30	53.63
55.35	54.73	54.36
7.70	7.75	7.79
42.32	41.93	38.89
18.73	19.49	20.84
17.64	17.52	17.07
194.46	194.70	192.59

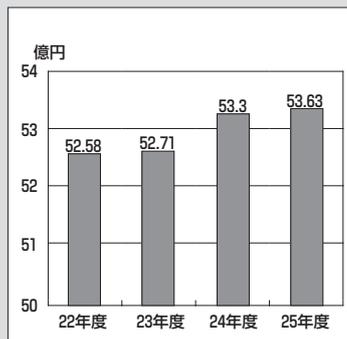
116.21	116.08	113.18
38.43	38.19	37.10
44.85	44.92	45.04
32.93	32.97	31.04
16.57	18.18	16.50
14.10	15.38	16.34
2.31	2.64	0.00
0.16	0.16	0.16
64.71	62.98	63.65
27.04	26.47	26.37
16.59	17.05	17.87
197.50	197.25	193.33

▲ 3.04	▲ 2.55	▲ 0.74
--------	--------	--------

項目の合計値および差引額は一致しない場合が

市税

平成22年度は、個人市民税や法人市民税が減となった影響などにより、前年度に比べ1.07億円減少しますが平成23年度は、個人市民税などは引き続き減となるものの固定資産税が増となる影響などにより前年度に比べ増加、平成24年度以降は、景気回復による個人市民税などの増により増加が続き、平成25年度には平成21年度決算と同水準まで回復する見込みです。

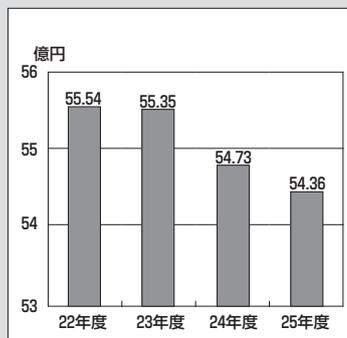


地方交付税

普通交付税は、平成22年度に前年度比で3.08億円の増となりますが、平成23年度以降は、事業費補正算入分減による基準財政需要額の減額などにより減少を続け、平成25年度には49.76億円となる見込みです。

また、特別交付税は期間を通じて横ばいで推移するものと試算しました。

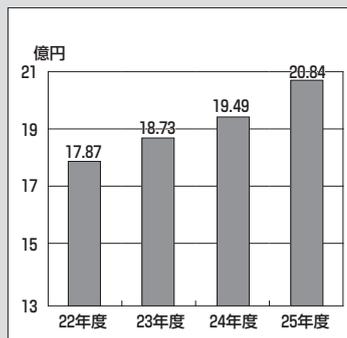
これらの結果、地方交付税は、平成23年度には55.54億円となりますが、その後は減少し、平成25年度には平成22年度に比べ1.18億円減の54.36億円となる見込みです。



市債

平成22年度には、臨時財政対策債の増額や経済対策事業の影響などにより、前年度に比べ5.07億円増加、さらに翌年度には、大雨災害対策として実施する道路排水整備事業の影響などで0.86億円増加する見込みです。平成24年度以降は、小中学校耐震化事業や公営住宅建替事業の影響などによりさらに増加し、平成25年度には20.84億円となる見込みです。

なお、臨時財政対策債は期間を通じてほぼ横ばい、退職手当債は、定員の減員が限界に近付いていることもあり、平成25年度には平成22年度に比べ1.53億円減の0.60億円となる見込みです。



【試算の前提】

- (制度) 歳入歳出ともに現行制度が継続するものとして試算しました。
- (景気動向) 平成23年度以降、景気は回復傾向で推移するものとして試算しました。
- (一般財源など) 政府が示した中間財政フレームに基づいて、市税、地方交付税譲与税・交付金など地方一般財源の総額は平成22年度と同程度で推移するものとして試算しました。
- (投資的経費) 総合計画に位置付けられている事業のほか、平成25年度までの4年間に実施の必要性が高い事業を広く計上しました。

中期財政 (平成22～)

中期財政見通しは、社会経済情勢や対する市民ニーズの状況などを勘案しをはじめとする歳入の試算、総合計画り込んだ歳出の試算を行い、中期的なです。

今号では、平成22年度から平成25年でお知らせします。

試算の

区 分		平成22年度
歳 入	一 般 財 源	115.75
	市 税	52.58
	地方交付税	55.54
	譲与税・交付金	7.63
	国・道支出金	43.52
市 債	17.87	
その他の歳入	18.41	
合 計	195.56	

歳 出	義 務 的 経 費	115.80
	人 件 費	39.58
	扶 助 費	44.02
	公 債 費	32.20
	投 資 的 経 費	14.57
	普通建設事業費	11.93
	受託事業費	2.38
	災害復旧事業費	0.26
	その他の経費	66.51
	うち物件費	27.55
うち繰出金	16.76	
合 計	196.88	

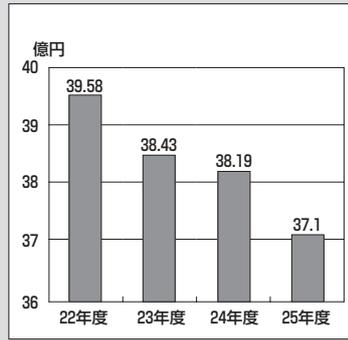
歳入歳出差引額（繰越金除く） ▲ 1.32

※項目別に四捨五入しているため、合計と各あります。

人件費

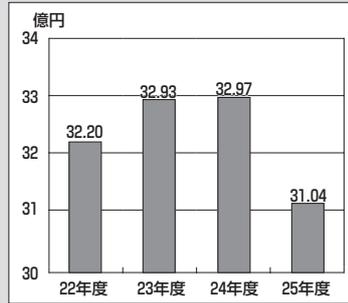
職員給与や共済費は、職員数の減や新陳代謝により、平成25年度まで減少が続きます。また、退職手当は4～5億円の高い水準で推移しますが平成25年度には4億円前半まで減少します。

これらの結果、人件費は、平成24年度までの3年間は漸減で推移しますが、退職手当が大きく減となる平成25年度には、前年度に比べ1.09億円減少し、37.10億円となる見込みです。



公債費

平成22年度には前年度に比べ0.63億円減少しますが、平成23年度には再び0.73億円増加し、以降の2年間は横ばいで推移します。その後、平成25年度には、大型施設建設に係る地方債の償還が終了するため、前年度に比べ1.93億円減となり、31.04億円となります。



普通建設事業費

普通建設事業費を目的別に見ると、衛生関連ではクリニックセンターの計画的管理に必要な施設等改修事業費や平成22年度に廃止するし尿処理施設の閉鎖に必要な事業費などを計上しました。

土木関連では、市民生活に欠くことができない道路橋りょうの整備に要する事業費を計上したほか、キウシト湿原緑地保全事業や老朽化した公園設備の更新に要する事業費、公営住宅の大規模改修や建替えなどに要する事業費などのほか、近年頻発する大雨災害への対策として排水整備に係る事業費を計上しました。

教育関連では、小中学校校舎の耐震化および大規模改修に要する事業費を計上したほか、小中学校校舎や教職員住宅の大規模改修などに要する事業費などを計上しました。

消防関連では、消防庁舎の建て替えに係る基本設計費を平成25年度に計上したほか、救助工作車の更新に要する事業費などを計上しました。

このほか、土地開発公社所有地の買い取りに要する事業費を期間中の4年間で5.27億円計上しました。

また、現時点では想定できない大型事業分として、平成22年度から平成25年度までの4年間で3.00億円の事業費を計上しました。

これらの結果、普通建設事業費は、平成22年度に前年度比で1.76億円増加、さらに平成23年度に2.17億円、平成24年度に1.28億円、平成25年度に0.96億円増加し、平成25年度には16.34億円となる見込みです。

【主な普通建設事業費の内訳】

(単位：億円)

区 分	H22	H23	H24	H25
クリニックセンター関連事業	1.35	2.70	2.00	1.76
キウシト湿原緑地保全事業	0.34	0.41	0.96	0.00
道路排水整備事業費	0.00	2.00	1.50	1.50
都市公園設備改修事業	0.00	0.39	0.39	0.43
小中学校校耐震化事業	0.93	1.26	1.38	4.38

収支の状況

(単位：億円)

区 分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
歳 入	195.56	194.46	194.70	192.59
歳 出	196.88	197.50	197.25	193.33
歳入歳出差引額 (繰越金除く)	▲ 1.32	▲ 3.04	▲ 2.55	▲ 0.74
繰越金支消額	1.32	0.63		
財源調整用基金等繰入金		2.41	2.55	0.74
財源措置後の収支	0.00	0.00	0.00	0.00

※項目別に四捨五入しているため、合計と各項目の合計値および差引額は一致しない場合があります。

期間中の全ての年度で財源不足が生じ、4年間の累積では7.65億円の赤字となる見込みです。年度別の財源不足額は、普通建設事業費が上昇する影響などで、平成23年度に最大となりますが、平成25年度には、退職手当の減額による人件費が減少する影響などから、平成22年度以下の水準となります。

本見通しでは、各年度に生じる財源不足額を、財源調整用基金などからの繰入金と繰越金の支消により補てんすることとしています。ただし、年度途中の緊急的な財政需要に対応するためには、繰越金を一定程度留保しておくことが必要となるため、繰越金の支消は残高5億円までを限度に行うこととし、残りを財源調整用基金などからの繰入金で補てんすることとしました。

財源調整用基金等と繰越金の状況

(単位：億円)

区 分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
財源調整用基金等	10.79	10.85	8.49	6.00	5.31
財政調整基金	5.24	5.25	4.05	2.79	2.43
減債基金(ルール外)	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25
北海道市町村備荒資金組合 超過納付金	5.30	5.35	4.19	2.96	2.63
繰越金	6.95	5.63	5.00	5.00	5.00
合 計	17.74	16.48	13.49	11.00	10.31

※財源調整用基金など、繰越金ともに年度末残高の状況。

財源不足の補てんを行った結果、最終年度となる平成25年度末の財源調整用基金などの残高は5.31億円となり平成21年度末に比べ5.48億円減少する見込みです。また、繰越金は5.00億円となり、平成22年度からの4年間に平成21年度からの繰越金を1.95億円支消することになります。

財源調整用基金などの残高5.31億円と繰越金5.00億円を合計した10.31億円は、平成26年度以降の財政運営において、財源調整に活用できる市の貯金となります。

市債残高の状況

(単位：億円)

区 分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
市 債 残 高	250.01	240.20	230.37	221.14	215.12
一 般 会 計	249.94	240.12	230.29	221.07	215.06
学 校 給 食 事 業 特 別 会 計	0.07	0.09	0.08	0.07	0.06

※項目別に四捨五入しているため、市債残高の額と各項目の合計値は一致しない場合があります。

公債費が期間を通じて30億円台で推移するのに対し、市債発行額はいずれの年度も21億円以下にとどまりました。

この結果、平成21年度末に250.01億円であった市債残高は、見通し期間中の4年間に34.89億円減少し、平成25年度末には215.12億円となる見込みです。

今後の財政運営について

今回の試算では、平成22年度から25年度までの4年間に累積収支で7.65億円の赤字が生じる結果となりましたが、この赤字額は財源調整用基金などからの繰入金や繰越金の支消などにより補てんできる範囲のものであり、前回の見通しのように、職員給与の独自削減を含む大規模な財政健全化策を要する結果とはなりません。

しかしながら、期間中のすべての年度で単年度収支に財源不足が生じていることを考えれば、今後4年間も引き続き厳しい財政運営を強いられるであろうことは間違いありません。

今後は、これまで取り組んできた歳出圧縮や歳入確保の努力に加え、新たな基本方針などに基いて各分野にわたる不断の行政改革に取り組み、本見通しで見込まれた累積収支の赤字を可能な限り圧縮し、健全な財政を確保するよう努めてまいります。

『中期財政見通し』の詳細は市のホームページで閲覧できます
 トップページ⇒各グループのページ⇒財政グループのページ

問い合わせ
財政グループ
 ☎ 05 1331

地方分権の流れの中、市町村には、自己決定、自己責任の度合いが高まり、足腰の強い自治体として自立することが求められてきました。

このため、行財政改革への取り組みについては、継続的に行ってきましたが、最近では、平成15年2月に策定した『新・登別市行政改革基本方針及び実施計画（平成15～19年度）』による取り組みとともに、平成17年3月に『地方公共団体における行政改革の推進のための新たな指針』が総務省から示されたことから、市としての改革をさらに加速するため『登別市集中改革プラン（平成17～21年度）』を策定し、積極的に行財政改革に取り組んできました。

これらの取り組みにより、多くの成果を挙げてきましたが、地域主権改革や少子高齢化、人口減少社会の到来、経済低迷などによる社会情勢の変化が顕著になる中、市の厳しい財政状況を克服し、将来にわたり質の高い行政サービスを提供できる基礎自治体をめざして、今後も更なる行財政改革に取り組んでいくため登別市行財政改革プラン2010と実施プランを策定しました。

問い合わせ
人事・行政管理
グループ
(☎ 1132)

登別市行財政改革プラン2010 登別市行財政改革実施プランを策定しました

行財政改革プラン2010とは

登別市の将来像（総合計画・基本構想）『人が輝き まちがときめく ふれあい交流都市のぼりべつ』の実現に向け、登別市に住んで良かったと思えるような真に豊かで快適なまちづくりに、市民とともに取り組んでいかなければなりません。

行財政改革は、そのための施策や事務事業をより効率的・効果的、積極的に進めていく上で必要不可欠となる『健全でより強固な行財政基盤の確立』などを図るため、市が取り組むべき改革の方向性を示すものです。

行財政改革プラン2010の全体像

変化の激しい社会情勢や厳しい財政状況に的確に対応するためには、成果やスピード・コストを重視しながら、市民とともに歩む自治体運営が求められます。

これまでの行財政改革は、どちらかといえば行政コスト削減のための手段としての意義が強調されてきましたが、これからは『行政運営』という考え方から、限られた経営資源（人材・財源・施設・情報など）をいかに効率的・効果的に活用して、どのように質の高い行政サービス水準を確保し、市民の満足度を高めていくかを重視していく『行政経営』という考え方を徹底して行動し、改革していく必要があると考えました。

このため、今後は、『市民本位の成果を重視した行政経営』として、次の3つの基本項目に沿って行財政改革に取り組みます。

I 市民力を活かした行政経営

『まちづくりの主役は市民』という市民自治の原点に立ち、市民力（市民一人一人が持っている知識や経験・能力、人と人とのつながりによるネットワーク）を活かした行政経営をさらに進めることとし、市政に関する情報を幅広く提供するとともに、積極的な市民参加・参画の機会の拡大や市民意見を積極的に取り入れながら、市民との連携と信頼をもとに市民主体の行政経営を進めます。

II 成果を重視し、変化に対して敏感に対応できる行政経営

多様化・拡大化する市民ニーズに対応するため、市民の立場に立って創意・工夫しながら、限られた経営資源を有効に活用するとともに、市民との役割分担や民間活力の導入を図りながら、経営的視点に立った評価と検証による成果重視の行政経営を進めます。

また、市民との情報共有を図りながら、市民の利便性向上と行政サービスの質的向上に取り組んでいきます。

III 健全な財政基盤に向けた行政経営

市の財政は、公債費の高止まりが続いている中、経済低迷などともあいまって、非常に厳しい環境にあります。

一方、変化の激しい社会情勢への対応を考えると、行政の役割はますます質・量ともに増加は避けられない状況にあります。

このような厳しい財政環境の中、市民が必要とする行政サービス水準を確保し、また新たな取り組みに対応するためにも、市税収入などの自主財源の確保やコスト意識の徹底を図り、最少の経費で最大の効果を挙げられるよう効率的で弾力的な財政運営などの行政経営に取り組むとともに、中期的な財政見通しを立てながら、財政の健全化を図っていきます。

行財政改革実施プランの内容

登別市行財政改革プラン2010で定めた三つの基本項目を実践するため行財政改革実施プランを策定しました。

I 市民力を活かした行政経営

1 市民参加・参画の機会の拡大

- ①新たな行政評価システムの確立
- ②市民活動の促進

2 市政に関する情報の提供

- ①パブリックコメント制度の活用
- ②市民との対話の機会の拡充
- ③ホームページの見直し
- ④庁内文書管理と電子決裁システムの推進
- ⑤市政情報の公表・提供に関するしくみの確立
- ⑥電子メールの一斉送信システムの構築

II 成果を重視し、変化に対して敏感に対応できる行政経営

1 市民の利便性向上

- ①各種証明書の自動交付機の設置
- ②庁舎内レイアウトの見直し
- ③子育て支援事業の推進
- ④災害時要援護者避難支援制度の確立
- ⑤各種集会施設窓口の一元化

2 広域行政の取組

- ①定住自立圏の構築推進
- ②消防の広域化等の推進
- ③学校情報センターの広域運営

3 民間活力の導入

- ①葬斎場の指定管理者制度の導入
- ②市民活動センターの指定管理者制度の導入
- ③総合福祉センター（しんた21）の指定管理者制度の導入
- ④道路の維持管理業務の民間委託
- ⑤中学生海外派遣事業の見直し
- ⑥公用車の管理業務の見直し
- ⑦市民交通傷害保険事業の見直し
- ⑧清掃指導業務の見直し
- ⑨鉄南ふれあいセンターの管理運営方法の見直し
- ⑩保育所の運営方法の見直し
- ⑪市民農園の運営方法の見直し
- ⑫水道料金の検針・徴収業務の民間委託
- ⑬水道浄水場の管理業務の見直し

4 効果的な組織・機構の構築

- ①組織機構の見直し・定員管理の適正化
- ②トップマネジメント機能の強化
- ③徴収部門の一元化
- ④グループ制の効果的な運用

5 職員の意識改革

- ①職員倫理条例の制定
- ②公益通報制度の制定
- ③人事評価制度の確立
- ④職員提案制度の見直し
- ⑤職員間のコミュニケーションの促進
- ⑥適切な事務を行う業務処理の確立

6 人材の育成と活用

- ①時代に即した職員研修の実施
- ②専門職のキャリアの採用の実施
- ③職員の自己啓発への補助制度の見直し

7 働きやすい環境づくり

- ①メンタルヘルス対策の推進
- ②時間外勤務の縮減

III 健全な財政基盤に向けた行政経営

1 効率的で弾力的な財政運営

- ①財政評価の実施
- ②経常経費等の削減
- ③補助金の見直し
- ④特別職の給与の削減
- ⑤特別職の退職手当の削減
- ⑥環境マネジメントの推進

2 歳入の確保

- ①市税等収納率の向上
- ②使用料・手数料等・減額免除制度の見直し
- ③市有財産等を活用した広告事業の推進
- ④公営住宅駐車場の整備

3 公共施設の有効活用

- ①公共施設整備方針の見直し
- ②放課後児童クラブ、児童館の整備
- ③公営住宅の統廃合
- ④地域情報センター運営管理の見直し
- ⑤公共施設の耐震化
- ⑥未（低）利用財産の適正管理

行財政改革プランの推進期間

本プランの推進期間は、平成22年度から平成25年度までの4カ年です。

行財政改革の進行管理

行財政改革を着実に推進するためには、全職員の強い自覚と主体性を持った自発的な取り組みとともに、市民の理解と改革に対する連携・協力が不可欠です。

このため、市長を本部長とする『登別市行政改革推進本部』を中心に進行管理を行いながら、全庁的な取り組みを進めます。また、改革の進捗状況などを市民に公表するとともに、市民各層で構成する『登別市行政改革推進委員会』に報告し、さまざまな意見をいただきながら、改革の推進に反映していきます。

なお、本プランについては、『P D C A』によるサイクルのもと、進行管理し、常に見直しを行い改善すべき点があれば速やかに改善し、また新たに取り入れるべき点があれば取り入れるなど、社会情勢の変化や市民要望などを反映していきます。

登別市行財政改革プラン2010と登別市行財政改革実施プランの詳細は、ホームページのほか、市役所1階市民コーナー、各支所、市民会館、図書館、市民活動センターで閲覧できます。

【パブリックコメントの結果】

平成22年9月16日から10月15日までパブリックコメントを実施しましたが、意見はありませんでした。

総合計画第2期基本計画の 中間点検と今後の推進

登別市総合計画第2期基本計画（以下『基本計画』という。）

は、平成8年に策定した登別市総合計画基本構想に定める『人が輝き まちがときめく ふれあい交流都市のぼりべつ』の実現を図るため、市民ニ

ズアンケート調査

の実施や、市民検

討委員会の設立な

ど、市民などの意

見を交えながらさ

まざま議論を経て

策定したもので、第

1期基本計画（平成

8～17年度）に引き

続き、平成18年度を

初年度としながら、

平成27年度までの10年

間に推進していくべき

施策の基本的な方向を

示す計画です。

この計画の策定から

5年が経過し、中間地点

である平成22年度において、

計画の進捗状況や施策などの課

題、今後の方向性などを整理する

ために中間点検を行いました。



これまでの5年間

基本計画では、施策ごとに『目標への接近度を計る指標』を設定し、基本計画の最終年度である平成27年度の目標値に向けた進捗状況の把握と評価を行います。

この指標の進捗状況とあわせて、前半5年間の事業内容などを勘案して、44の施策を総合的に判断します。

基本計画の中間点検における施策（44施策）の総合的評価としては、約



目標への接近度を計る評価分布

『達成』	34件
『進展』	30件
『維持』	20件
『遅延』	27件
※データなし（事業終了など）	4件

上記指標の進捗状況に事業内容などを勘案して、

総合的に評価

44施策の総合評価

『達成』	7件	} 28件
『進展』	21件	
『維持』	16件	

※達成という評価は、現行の指標基準などに基づき判断した評価であり、『達成』＝『終了』ということではありません。現行の指標基準を維持、またはより高度な数値に変更のうえ、引き続き施策の推進に努めていきます。

計画はおおむね

『進展』

64%の28施策が『達成』または『進展』となったことから、基本計画はおおむね『進展』していると評価しました。なお、指標における進捗状況や総合的な評価基準については、『達成』『進展』『維持』『遅延』の4区分で検証しています。『達成』は既に目標値に達成している状況として、『進展』は目標値に向けて推進している傾向が見られる状況として、『維持』は基準値を維持している状況として、『遅延』は基準値を下回る状況として、それぞれ区分しています。

これからの5年間

基本計画の後半である平成23年度以降の5年間で、将来にわたり登別市を支える『人材を育むまちづくり』、経済の活性化を支える『人材が躍動するまちづくり』、地域活動がまちを支える『人材が活きるまちづくり』という『3つの視点』に基づき、登別市を発展に導く人材育成を通じた、まちづくりを推進していきます。

平成23年度以降の5年間で

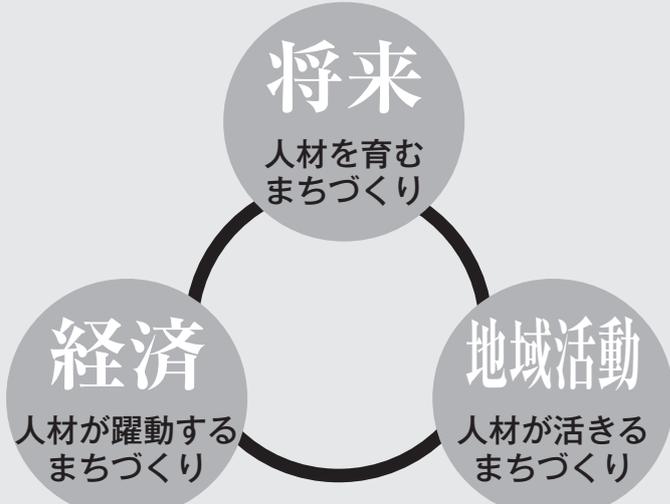
将来にわたり登別市を支える『人材を育むまちづくり』

経済の活性化を支える『人材が躍動するまちづくり』

地域活動がまちを支える『人材が活きるまちづくり』

を推進します

- 第1章 やさしさと共生するまち
- 第2章 自然とともに暮らすまち
- 第4章 調和の中でふるさとを演出するまち
- 第5章 豊かな個性と人間性を育むまち



- 第3章 大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
- 第4章 調和の中でふるさとを演出するまち
- 第5章 豊かな個性と人間性を育むまち
- 第6章 担いあうまちづくり

推進にあたって

基本計画の推進

限られた財源の中、計画的に事業の優先度や緊急度を計りながら、事業を選択し、基本計画の施策を推進します。

各種計画との連携

『登別市行財政改革プラン2010』、『登別市中期財政見通し』、その他分野ごとの計画などとの連携のもと取り組みます。

このまちづくりを進めるに当たっては、基本計画の施策の推進として、限られた財源の中で計画的に事業の優先度や緊急度を計りながら、基本計画の施策に対応した事業を選択し、『目標への接近度を計る指標』の達成を目指すなど、基本計画の推進に努めるとともに、単年度においては、市政執行方針や実施計画ローリングなどにより、中期的な展開としては、市民との連携と信頼をもとに市民主体の行政経営の推進を図る『登別市行財政改革プラン



▲『登別市行財政改革プラン2010』と『登別市中期財政見通し』

2010〔平成22～25年度〕や、『登別市中期財政見通し〔平成22～25年度〕』、その他分野ごとの計画との連携のもと取り組んでいきます。

基本計画の中間点検による見直し

基本計画の中間点検の結果、基本計画の内容自体（目標、目標への接近度を計る指標、施策の基本的な方向など）については、現在の市を取り巻く情勢や、事業の内容、制度・計画などの策定に伴う時点修正などを勘案して、基本計画に反映しています。

総合計画第2期基本計画の中間点検と今後の推進

今回紹介した『登別市総合計画第2期基本計画中間点検結果報告書』と『登別市総合計画第2期基本計画（2010年中間点検見直し版）』の内容は、市のホームページに掲載しているほか、市役所1階市民コーナーや各支所、市民会館、図書館、市民活動センターに備え付けていますのでご覧ください。

問い合わせ
企画グループ
☎85 1122
FAX85 1108

ホームページ <http://www.city.noboribetsu.lg.jp/>

こ

んな事業に取り組みます 平成23年度緊急雇用創出推進事業

問い合わせ
商工労政グループ
(☎️2171)

今年度に引き続き、国の『緊急雇用創出事業臨時特例交付金』を活用し、離職を余儀なくされた非正規労働者や中高年齢者などの失業者に、次の就職までの短期の雇用・就業機会を創出・提供して、生活の安定を図るため、次の10事業を実施します。

※問い合わせ中のGはグループの略です。

市が直接実施する事業

市民が記憶する歴史収集事業

問い合わせ 社会教育G (☎️1129)

市民の皆さんが経験・記憶している登別市の古い情報や、各種団体の歴史や経歴などが記載されている資料を収集してファイリングし、データベース保存します。

子どもの外国語を育む活動推進事業

問い合わせ 学校教育G (☎️1162)

小学校に英語補助支援員を配置して、ALT (外国語指導助手) と児童のつなぎ役として授業のお手伝いや、教材作成をします。

生活排水処理基本計画策定事業

問い合わせ 環境対策G (☎️2958)

平成19年3月に策定した、生活排水全般について示した『登別市生活排水処理基本計画』の見直し作業を行います。

未就職卒業者等就労支援事業 (ワークシェアリング)

問い合わせ 人事・行政管理G (☎️1132)

未就職卒業者 (高校・大学など) で、就職が決まらない求職中の方を支援するため、市の臨時職員として雇用します。

災害時要援護者避難支援事業

問い合わせ 総務G (☎️1130)

災害時に一人で避難したり、家族などからの支援を受けたりすることが難しい高齢者や障がいのある方などに対し、町内会や自主防災組織、民生委員・児童委員、『地域支援者』などと、市や防災関係機関が連携・協力して支援する制度の周知や登録事務などを行います。

廃棄物適正処理推進事業

問い合わせ 環境対策G (☎️2958)

ごみの質や種類の多様化などにより、処理工程において設備が過負荷状況にあるため、施設の延命化や効率的・安定的なごみ処理を行うため、ごみの再分別・適正処分の作業を行います。

※求人申込方法は10ページをご覧ください。

市が委託して実施する事業

登別温泉コンシェルジュサービス・アンテナショップの運営事業

問い合わせ 観光振興G (☎️2018)

英語圏からの観光客をはじめ、近年増加している中国語圏の観光客に、通訳のできるコンシェルジュ機能をもった観光案内所の運営を行います。

公 共施設内設置遊具等塗装事業

問い合わせ 都市計画・公園G (☎️4115)

地域住民の憩いの場、子どもたちの遊び場として利用されている広場などの遊具などを、快適・安全に利用できるよう、また、耐久性・美観の向上を図るため、塗装などを行います。

商店街活性化事業

問い合わせ 商工労政G (☎️2171)

市内の商店街などで販売する商品やお土産、食事処などを調査し、情報マップを作成するほか、QRコード (二次元コード) でデジタル化した情報を提供します。

連泊・滞在型等観光推進事業

問い合わせ 観光振興G (☎️2018)

道内外や海外からの観光客の増加を図るため、誘客や集客に向けた事業展開や近隣市町などと連携し、観光客のニーズを的確にとらえた広域的な連泊・滞在型観光の実現に向けた事業実施や研究を行います。

新規卒業者などの緊急雇用対策を行います

市は、就職が決まっていない新規卒業者などを対象に、臨時職員を募集します。
就業経験を通じて、職業人としてのステップアップを図り、民間企業などへの就業促進につなげてください。

- ▶ **職務内容** 事務補助
- ▶ **勤務条件**
 - **賃金日額** 5,600円
 - **勤務時間** 月～金曜日の9時～17時30分（祝日を除く）
- ▶ **応募資格**
 - 大学、短大、高校、専門学校などを平成21年3月以降に卒業または平成23年3月に卒業見込みの方
 - 応募の時点で就職が未定（無職）の方
 - パソコン（ワード、エクセル）が操作可能な方
 - 市内居住（予定を含む）の方
- ▶ **任用期間** 4月1日～9月30日（勤務成績が良好であれば、最大6カ月の延長があります）
- ▶ **採用人数** 5人程度
- ▶ **選考** 簡易な聞き取り調査と書類選考など
- ▶ **申込方法** 2月18日（金）（土・日曜日、祝日を除く）までに電話で申し込みをし、市販の履歴書（写真貼付）に必要事項を記入の上、指定された日時に本人が人事・行政管理グループ（市役所3階）に持参してください

**申し込み・問い合わせ
人事・行政管理グループ（☎1132）**

登別市臨時職員を募集します

- ▶ **任用期間** 4月1日～9月30日（勤務成績が良好の場合は更新があります）
- ▶ **選考** 簡易な聞き取り調査と書類選考など
- ▶ **申込方法** 2月15日（火）（土・日曜日、祝日を除く）までに電話で申し込みをし、市販の履歴書（写真貼付）に必要事項を記入の上、指定された日時に本人が人事・行政管理グループ（市役所3階）に持参してください。
資格の必要な職種を申し込まれる方は、資格を確認できるもの（資格証の写しなど）も持参してください。

職種	募集人数	勤務地	業務内容	勤務時間など	休日など	賃金	資格など
事務補助	2人程度	市役所	事務一般	9時～17時30分	土・日曜日、祝日など	日額5,600円	パソコン操作（ワード・エクセル）可能な方
事務補助 ※緊急雇用創出推進事業	4人	市役所、教育委員会（市民会館内）、リンクルセンター		9時～17時30分			
事務補助	1人	総合福祉センター		9時～17時30分 （月14日以内の指定日勤務）			
技術補助	9人	市内小中学校	特別支援学級介助	7時45分～16時15分	土・日曜日、祝日、夏季・冬季・学年末休業日	日額5,600円	
英語補助支援員 ※緊急雇用創出推進事業	2人	市内小学校	ALT（外国語指導助手）のサポート	8時15分～16時45分	土・日曜日、祝日など	日額6,700円	英検2級またはTOEICスコア700点程度など英語に対して一定以上の力量を客観的に示すものがある方
保育士	4人	市内保育所	保育	（月～金曜日）7時15分～17時30分の時間内で1日7時間45分の勤務 （土曜日）7時15分～12時30分の時間内で1日3時間の勤務 （休所日）7時45分～18時15分の時間内で1日7時間45分の勤務	日曜日、祝日など（4週7休） ※年に3回程度、休日の勤務あり。	日額7,400円 または 時給960円	保育士資格
	2人			保育（延長保育担当）	（月～金曜日）15時15分～19時15分 （土曜日）11時30分～19時15分 ※月平均14日以内、週20時間未満の勤務	（指定日勤務）	時給960円 （土曜日1,200円）
介護認定調査員	1人	市役所	家庭訪問による要介護認定の聞き取り調査	9時～17時30分の時間内で週20時間未満の勤務	土・日曜日、祝日など	時給920円	普通自動車免許を有し、看護師・介護支援専門員・介護福祉士・社会福祉士・養護教諭などの資格を有する方または福祉施設のケースワーカー、生活指導員、介護相談室などの実務経験が3年以上ある方
道路管理業務員	1人		道路の維持管理など	9時～17時30分			
公務補	1人	のぼりべつ文化交流館カント・レラ	施設の維持管理など	10時45分～17時30分（火曜日9時～17時30分、土曜日9時45分～17時30分）	月曜日、祝日の翌日など	日額5,600円 または 時給730円	普通運転免許を有し、簡易工作が可能なる方

※資格の基準日は4月1日現在とし、性別は問いません。
※募集内容は、計画案に基づくものであり、変更が生じる場合があります。

申し込み・問い合わせ 人事・行政管理グループ（☎1132）

新規卒業者などの緊急雇用対策を行います
登別市臨時職員を募集します

登別市嘱託員を募集します

- ▶任用期間 4月1日～平成24年3月31日
- ▶試験月日・場所(予定) 2月19日(土)・市役所(詳細については、後日ご連絡します)
- ▶試験方法 面接試験
- ▶申込方法 人事・行政管理グループおよび各支所に備え付け、または市ホームページ(<http://www.city.noboribetsu.lg.jp/>)掲載の申込書に必要事項を記入の上、2月9日(水)まで(土・日曜日を除く)に人事・行政管理グループに持参してください

募集職種	募集人員	勤務地	主な業務内容	勤務条件			応募要件(性別不問)	
				一日の勤務時間	休日など	給料月額	資格等	年齢
夜警員	1人	市役所	市役所の宿日直	17時～9時(仮眠可能時間帯あり) 9時～17時(2週間に1回程度) 3日勤務の1日休み	土・日曜日、祝日など	129,100円	普通運転免許を有し、2年以上運転経験のある方	50～61歳
徴収員	2人		市税、国民健康保険税などの徴収	次の勤務割りを基本に週29時間勤務。 ①9時～16時 ②11時～17時 ③10時45分～17時30分				35～63歳
消費生活相談員兼市民相談員	1人		市民生活全般に関する相談や、これに関連する業務	9時～17時30分のうち週29時間勤務(勤務割りは別途定める)				35～63歳
窓口業務員	1人		各種証明書などの交付等窓口業務					
窓口業務員	2人							
調理員	2人	市内保育所	給食の調理や食器の洗浄	①8時45分～14時40分(月～金曜日)、9時～12時(土曜日) ②10時～15時55分(月～金曜日)、9時30分～12時30分(土曜日)	日曜日、祝日など	128,400円	調理師免許を有するか、調理経験のある方	35～58歳
放課後児童指導員	1人	市内児童クラブ	遊具や図書などを通して、児童に健全な遊びを指導	次の勤務割りを基本に、週29時間勤務。 ①13時～18時(月・木・金曜日) ②14時～18時(火・水曜日) ③12時～18時(土曜日)	日曜日、祝日など	134,100円	保育士などの資格または教諭免許を有する方	30～58歳
浄水場管理人	1人	幌別浄水場	浄水場の維持管理	5週で①が14日、②が2日が基本。 ①17時30分～8時30分または18時～9時(仮眠時間あり) ②9時～17時30分	5週に19日が基本		マイカーなどで通勤可能な方(対人1億円・対物200万円以上の任意保険加入が必要)	50～61歳
検針徴収員	2人	市役所	水道メーターの検針および料金の徴収	9時～17時30分のうち週29時間勤務(勤務割りは別途定める)	土・日曜日、祝日など勤務割による	129,100円	普通運転免許を有し、2年以上運転経験のある方	35～63歳
業務員	1人		税や使用料の納付状況のデータ入力、確認	①9時～15時45分(月～木曜日) ②9時～14時45分(金曜日)				35～58歳
公務補	10人	市内小・中学校	学校の維持管理	①7時30分～13時 ②10時30分～16時	土・日曜日、祝日など	122,500円	小破修繕ができる方	50～61歳
調理員	3人	学校給食センター	学校給食の調理や食器などの洗浄および簡単な機械操作	①と②の交替制で①は4週に1回 ①8時30分～15時30分 ②9時～16時 ※学校の夏・冬・春休み期間に時間調整による休みあり。		120,200円	重量物の取り扱いが多いため、体力のある方	35～50歳

※給料月額は2月1日現在のものです。給料月額の改正により基本手当月額に変更が生じることがあります。

※資格・年齢の基準日は4月1日現在です。また、すべての職種について、性別は問いません。

※任用期間は4月1日～平成24年3月31日の1年ですが、勤務成績が良好な場合は、さらに1年ごとの更新ができます。ただし、採用された日から平成28年3月31日までの5年間(学校給食センターを除く)か、職業別に設定されている上限年齢に達した日の属する年度末のいずれか早い日までを限度とします。

申し込み・問い合わせ 人事・行政管理グループ (☎011-321-1132)

所得税の確定申告、市・道民税の申告

2月16日(水)～3月15日(火)

場所		日時	
市役所	第1会議室(3階)	2月16日(水)～3月15日(火) ※土・日曜日を除く	9時～11時30分 13時～16時30分 ※事業所得などの 確定申告は受け 付けません。
	税務グループ (1階6番窓口)	2月20日(日)・3月6日(日)	
鷺別公民館		2月21日(月)～23日(水)	
婦人センター		3月7日(月)・8日(火)	
登別温泉ふれあいセンター		3月4日(金)	



確定申告書は、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で簡単に作成することができます。また、送付や電子申告(e-Tax)でも提出できます。

申告が必要な方

市内に住所のある方は、原則として所得税の確定申告または市・道民税の申告をする必要があります。ただし、次の方は申告をする必要はありません。

- 給与収入のみ(年末調整済み)で、勤務先から市に給与支払報告書が提出される方
- 昭和21年1月1日以前に生まれ、収入が公的年金のみ(収入金額が152万円以下)で、所得税が源泉徴収されていない方
- 昭和21年1月2日以降に生まれ、収入が公的年金のみ(収入金額が102万円以下)で、所得税が源泉徴収されていない方

電話で申告ができる方

次の方は、税務グループにご連絡ください。

- 平成22年中の収入が無かった方
- 収入が遺族年金や障害年金、福祉年金などの非課税年金のみの方
- 収入が雇用保険からの給付金や傷病手当金のみの方

忘れずにご連絡ください

医療保険(国民健康保険・後期高齢者医療制度)の保険税(料)の算定や市が行う医療助成の受給者証交付などに影響があります。

申告に必要なもの

- 申告する方の印鑑(朱肉を使うもの)
- 平成22年中の収入金額を証明する書類(原本)
 - 給与所得、公的年金の源泉徴収票
 - 報酬や料金などの額の証明書類(支払調書など)
 - 不動産収入などのある方は、収入・支出の帳簿や領収書
 - 生命保険などの年金型受け取りを証明する書類
 - 生命保険などの満期・解約時の一時所得を証明する書類
- 平成22年中の社会保険料などの支払いの証明書類
 - 国民健康保険税または後期高齢者医療保険料の納付確認書(はがき)または領収書
 - 介護保険料の領収書
 - 国民年金保険料控除証明書または領収書
 - 健康保険料(任意継続)の領収書
 - 生命保険料控除証明書・地震保険料控除証明書
- 配偶者に収入のある方は、その収入金額を証明する書類(源泉徴収票など)
- 医療費控除を受ける方は、平成22年中に支払った医療費の領収書と明細書、医療費を補てんする保

険金(高額療養費、入院給付金など)の金額がかかるもの

※領収書は、受診者・病院ごとに分け、『医療費の明細書』(税務グループに備え付け)などに医療費の内訳と合計額を記載し持参してください。

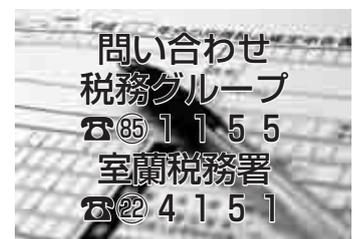
● 住宅借入金等特別控除を受ける方(平成22年中に入居した方)

- 住民票の写し
- 家屋の登記簿謄本の写し
- 家屋の工事請負契約書または売買契約書の写し
- 土地の登記簿謄本や売買契約書の写し
- ※敷地に係る借入金について併せて控除を受ける場合のみ
 - 金融機関が発行する『住宅取得資金に係る借入金の年末残高等証明書』
 - 建築士から交付された『増改築等工事証明書』
- ※家屋の増改築の場合のみ
 - 障害者控除を受ける方は、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳など
 - 所得税の還付を受ける方は、申告者名義の金融機関名・支店名・口座番号の分かるもの

住宅借入金等特別控除を受けられる方へ

平成11年～18年、平成21年～22年入居の方

所得税の額から住宅借入金等特別控除額を控除しきれない場合、翌年度の市・道民税の所得割額より控除できる場合があります。平成22年度より『住宅借入金等特別税額控除申告書』の提出が不要となりましたので、一部の方を除いては申請の必要はありません。申請が必要な方には、市からご連絡します。



所得税の確定申告、市・道民税の申告

広報のぼりべつ2011年2月号



開館30年目で 15万人の節目 郷土資料館入館者15万人達成

1 / 8

15万人目の来館者となった亀井紳之介くん（中央）。
左は吉野館長
右はSLG会長の工藤さん

1月8日(土)、郷土資料館の入館者がオープンから30年目で15万人に達しました。郷土資料館は、姉妹都市・宮城県白石市の白石城をモデルに建設され、昭和56年9月1日にオープン。市の指定文化財や民具、登別の開拓に当たった片倉家家臣のよいかぶと、4万年前の炭化木など約1千300点の貴重な資料を展示しています。

また、隣接する文化伝承館では、郷土資料館ボランティアグループ『SLG』の協力で、しめ縄づくりなどの体験学習が行われています。

15万人目の入館者になったのは、この日行われた冬休み工作教室に参加した青葉小学校6年生の亀井紳之介君。市や『SLG』から記念品を受け取ると、「とてもうれしいです。これからは普段できない体験ができる郷土資料館に通います」と、亀井君は笑顔で話してくれました。



▲市役所に設置された『災害対応型自動販売機』

災害情報発信や飲料 無料提供機能を搭載

市内5施設に災害対応型自動販売機を設置
12月22日(木)、市は北海道コカ・コーラボトリング(株)と『災害対応型自動販売機』による協働事業に関する協定』を締結し、『災害対応型自動販売機』を設置しました。

この自動販売機には、パソコンから遠隔操作できる電光掲示板を搭載しており、緊急時には災害情報の掲示ができるほか、平常時には防災情報や地域の情報などを配信することができます。また、災害時には自動販売機内の飲料水を無料提供することもできます。

同販売機は市役所、市民会館、総合体育館、市民プール、鷺別公民館に設置しています。

12 / 22
2010

新年を祝って
舞を披露

元目縁起もちつき

1/1

1月1日(土)、泉源公園(登別温泉町)で『元目縁起もちつき』(社登別観光協会主催)が行われ、郷土芸能『子宝もちつき舞い』が披露されました。

『子宝もちつき舞い』は、子宝・安産、夫婦円満、家内安全を祈願するもので、4人のつき手が笛や太鼓の音色のはやしに合わせて餅をつき、空にきねを放り投げ、交換しながら舞う姿に、約500人の市民や観光客から歓声や拍手が沸き起こりました。

餅は『お汁粉』として振る舞われ、市民や観光客は冷えた体を温めていました。



▲入賞作品を試食する来場者

のぼりべつの
家庭の味集結!

1/13

第34回つけものフェスティバル

1月13日(木)、市民会館中ホールで『第34回つけものフェスティバル』(同実行委員会主催)が開催され、かす漬け部門やぬか漬け部門、アイデア漬け部門などの6部門に52人から59点の漬物が出展されました。

出展された漬物は、町内会や各種団体の代表、市内の高校生などの審査員により各部門ごとに審査され、入賞作品が選ばれました。

表彰式の後には出展品の試食が行われ、来場者は大根やカブ、セロリ、トマトなど個性豊かな漬物に舌鼓を打ち、『つけもの』の素晴らしさを改めて実感していました。



▲観客に披露された『子宝もちつき舞い』

梯子上で繰り出す
妙技に拍手喝采

1/7

平成23年登別市消防出初式

1月7日(金)、市民会館で『平成23年登別市消防出初式』(市主催)が行われ、消防職員や消防団員など約150人が参加しました。

式では、市長が観閲のもと消防職員や消防車両などによる分列行進が屋外で行われたほか、大ホールでは、西胆振鷲土木工事業連組合の方がたによる『木遣り唄』や『纏い振り』、『梯子乗り』などの伝統芸が披露されました。

梯子乗りでは、同連合会『若鷲会』の方がたが、高さ約6mの梯子の上で『腕だめ』や『肝つぶし』、『胴鯨』、『八艘』などの妙技を繰り出すたび、出席者や観客から大きな歓声と拍手が沸き起こりました。



▲西胆振鷲土木工事業連組合の方による華麗な梯子乗り

登別ブランド推奨認定商品を紹介する『鬼のイチオシ』。
 今回は『**藤**わさび漬』。
 オロフレ山溪の清水で育てた本わさびと焼酎を加え1年寝かせた一番絞りの『諸白かす』を使い、約90年続く独自の製法により、手づくりで仕上げました。
 ひとくち食べると、ほんのりとした甘みが口に広がり、わさびのキレのある辛さが鼻を抜ける、まさに『オニウマ』な逸品です。



登別ブランド推奨認定商品 NO.6

藤 わさび漬



藤 わさび漬

内容量/きんちゃく1個150g

藤 藤崎わさび園

登別温泉町49番地 ☎2017

<http://www.marufuji-wasabi.jp/>

【主な取扱店】

登別石水亭、第一滝本館、登別グランドホテル、ホテルまほろば、登別万世閣、登別温泉各土産物店（いずれも登別温泉町）、登別マリンパークニクス（登別東町）ほか



登別ブランド
 推奨認定商品紹介

人が輝き まちがときめく



人間の喜怒哀楽や時事、世相などを題材に、川柳をつくっています

仲間たち

Group

登別川柳社

『登別川柳社』は、市内に居住する川柳の愛好者を中心に昭和47年11月に結成されました。
 現在、会員は60・70歳代を中心に60人。2カ月に1回、鷺別公民館に集まり、会員が投句した川柳の批評などを行う『川柳のつどい』を開いているほか、会員の川柳を掲載した柳誌『川柳のぼりべつ』を、結成以来、毎月欠かさず発行しています。
 「川柳は、俳句と違い季語がありません。五・七・五で人間の喜怒哀楽や時事、世相などを題材に、誰でも気軽につくることができます」と話すのは、会長の小林碧水さん。「皆さんの作品を見ていると、物事の見方や考え方、表

現方法など、学ぶことが多いです。今後は、多くの方に川柳の楽しさを知ってもらおう機会を設けることができればうれしいですね」と、小林さんは平成21年に入会した村山ひでをさんは、「川柳の句集を出版した市内の方から登別川柳社を紹介してもらいました。私自身、10年以上俳句を学んでいて、川柳にも興味がありました。川柳はつくりやすいですが、とても奥深く、作者の人間性が現れている個性的な作品ばかりです。全道各地の川柳社の柳誌を読んで、勉強するのも楽しいですね」と笑顔で話してくれました。
 入会を希望する方は、小林さん（☎2194）まで。



▲全道各地の川柳社の柳誌を読む会員



くらしのガイド

市や国、道からのお知らせ

くらしと住まい

『意見箱』をご利用ください

市は、市政に対する市民の皆さんからの要望・意見・苦情などについて、これまで行ってきた募集方法に加え、『意見箱』を設置しましたのでご利用ください。

▼意見箱に寄せられたご意見などの一部(11・12月分)

●道路工事について

●除雪について

▼設置場所 市役所1階市民コーナー、各支所、市民会館、市立図書館、市民活動センター

※封書、はがき、Eメール、電話、ファクスなどによる募集も引き続き

道議・市議選挙の立候補届出説明会を開催します

選挙管理委員会事務局
(☎09143)

4月に行われる北海道議会議員選挙と登別市議会議員選挙の立候補届出説明会を開催します。説明会では、立候補の届け出に必要な用紙などを交付しますので関係者は必ずご出席ください。

立候補届出事前説明会の日程

選挙	日時	場所
北海道議会議員選挙	2月25日(金) 10時～	市民会館(富士町7丁目)
登別市議会議員選挙	2月25日(金) 13時30分～	
説明事項	<ul style="list-style-type: none"> ・届け出の注意事項 ・公費負担について ・その他 	
出席者範囲	立候補予定者、後援会代表者、連絡責任者など3人以内とします。	

選挙の日程

選挙期日	届出日時	告示	選挙
4月10日(日)	4月1日(金) 8時30分～10時 市役所第2委員会室 選挙管理委員会事務局	4月1日(金)	北海道議会議員選挙
4月24日(日)	4月17日(日) 8時30分～10時 市民会館大会議室 選挙管理委員会事務局	4月17日(日)	登別市議会議員選挙

※お問い合わせは、情報推進G

(☎06586)

家屋標示板を配布します

新築や改築された方、標示板を紛失・破損された方に、家屋などの所在を分かりやすくする家屋標示板を無償で配布します。

▼申し込み 2月28日(月)までに都市計画・公園G(☎04115)

自動車の不具合情報をお寄せください

国土交通省は、迅速なリコールの

3月の粗大ごみ収集

▶申し込み(有)登和清掃(☎0200)

※申込期間(土・日曜日、祝日を除く)の9時～17時に電話でお申し込みください。

※電話番号のおかけ間違いのないように、十分注意してください。

地区名	収集期間	申込期間
中央町	3月7日(月)～3月12日(土)	2月21日(月)～3月4日(金)
千歳町	3月14日(月)～3月19日(土)	2月28日(月)～3月11日(金)

※粗大ごみの収集は、電話で受け付けています。
※粗大ごみは、1品ごとにごみ処理券(1枚160円)を張って出してください(1回につき5品まで)。
※粗大ごみの収集日は、『家庭ごみ収集カレンダー』にも掲載しています。また、今後の『広報のぼりべつ』でもお知らせします。

問い合わせ
環境対策グループ

(クリンクルセンター内・☎02958)

▼申し込み
▼問い合わせ

中の『G』は『グループ』の略です

実施、リコール隠しの防止などのため、自動車の不具合情報を収集しています。

◎自動車不具合情報ホットライン

(☎) 0120-744-960・ホームページ: www.mlit.go.jp/RJ/

福祉

地域密着型サービス事業者の公募説明会を開催します

市は、第4期介護保険事業計画に基づき、地域密着型サービスの整備を進め、介護サービスの質を確保する観点から、事業者を公募により選定するため、応募予定法人を対象とした公募説明会を開催します。

▼日時 2月8日(火) 14時～

▼場所 市役所2階第2委員会室

▼公募する介護サービス事業 認知

症対応型共同

生活介護(1)

施設、定員18

人以下)



▼受付期間 2月21日(月)～25日(金)

※詳しくは市ホームページ (<http://www.city.noboribetsu.lg.jp/>) をご覧ください。

▼問い合わせ 高齢・介護G

(☎) 5720

困ったときにはまず相談

相談名	日時	場所	相談内容	申し込み・問い合わせ
夜間・土曜納税相談窓口	2月24日(木)・25日(金)…20時まで 26日(土)…9時～17時	税務グループ	市税、給食費、公営住宅料、保育料などの納付(入)	税務グループ (☎) 1155
無料法律相談	3月19日(土) 9時30分～12時	鉄南ふれあいセンター	交通事故や金銭貸借、損害賠償、離婚など 担当弁護士：増川 拓さん 定員：各6人(申込順)	2月25日(金)までに市民サービスグループ (☎) 2139
	3月3日(木)以降 ※本人から弁護士に相談日を電話予約。	担当弁護士事務所		
くらしの無料相談 <small>北海道行政書士会室蘭支部</small>	2月26日(土) 9時30分～12時	鉄南ふれあいセンター	相続や遺言、各種契約など官公署に提出する書類など 定員：10人(申込順)	2月25日(金)までに市民サービスグループ (☎) 2139
市民生活相談	随時	市民サービスグループ	市民生活や多重債務、DV	市民サービスグループ (☎) 2139
消費生活相談	随時 ※登別消費者協会の相談日時は、火～金曜日の10時～16時。	消費生活センター、登別消費者協会(労働福祉センター内)	消費生活	消費生活センター (☎) 3491 登別消費者協会 (☎) 8307
人権相談所	月～金曜日 8時30分～17時15分	札幌法務局室蘭支局(室蘭市入江町)	人権問題、家族問題、金銭トラブル、うわさ・暴言による嫌がらせ、雇用・解雇・給与の問題、いじめ・体罰、差別、外国人の方の人権問題など	札幌法務局室蘭支局 (☎) 25111
障がいのある方の就労相談窓口	2月24日(木) 14時～19時	障害福祉グループ	障がいのある方の就労障がいのある方の雇用	2月17日(木)までに障害福祉グループ (☎) 3732
無料労働相談	月～金曜日(祝日を除く) 10時～16時	登別労働会館	解雇や労働条件の引き下げ、いじめなど	連合登別 (☎) 3337 ※事前申込制。
	2月10日(木)・25日(金) 10時～16時	鉄南ふれあいセンター		相談希望日の1週間前までに連合登別 (☎) 3337
一日行政相談	2月15日(火) 10時～12時	登別郵便局	国や特殊法人(公団・事業団・銀行・公庫)、北海道、市の業務に関する苦情や意見、要望 相談員：前川博さん、垣内登紀子さん	情報推進グループ (☎) 6586

地上デジタル放送簡易チューナーを無償給付します

～市民税などの条件があります～

総務省は、経済的な理由で地デジ放送視聴のための機器などをまだ購入していない世帯に、簡易チューナーの無償給付などを行っています。

1月から従来の『NHK受信料全額免除世帯』に加えて、『市民税非課税世帯』に対象を拡大しました。

■NHK受信料全額免除世帯

簡易チューナー1台の無償給付とアンテナ改修などの無償工事

▶対象 公的扶助を受けている世帯、障がいのある方がいる世帯で世帯全員が市民税非課税でNHK受信料が全額免除されている世帯

■市民税非課税世帯

簡易チューナー1台の無償給付と操作方法の電話サポート

▶対象 世帯全員が市民税非課税の世帯

■申込方法

市民サービスグループ備え付けまたは同センターのホームページ(<http://www.chidejishien.jp>)掲載の申込書に必要事項を記入の上、NHK受信料全額免除証明書などの必要書類を添えて、7月24日(日)までに『地デジチューナー支援実施センター』に送付してください(当日消印有効)

※4月以降の支援は、国の平成23年度の予算成立が前提です。

問い合わせ
地デジチューナー支援実施センター
☎0570-023-724
市民サービスグループ
☎☎2139

年金・医療

社会保険料(国民年金保険料) 控除証明書について

国民年金保険料は、納付した全額が所得税・市町村民税の社会保険料控除の対象となります。

確定申告などで社会保険料控除の適用を受けるには、日本年金機構が発行する『社会保険料(国民年金保険料)控除証明書』または『領収書』の添付が義務付けられています。

◎社会保険料(国民年金保険料) 控除証明書の送付時期

●平成22年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付した方↓平成22年11月上旬に日本年金機構から発送済み

●平成22年10月1日から12月31日までの間に、初めて国民年金保険料を納付した方↓2月上旬に日本年金機構から発送

※平成22年11月に送付された場合は、2月には送付されません。

▼問い合わせ 室蘭年金事務所
(☎247104)

計画・税・財政

忘れずに納めましょう

国民健康保険税(普通徴収第9期)、介護保険料(普通徴収第8期)、後期高齢者医療保険料(普通徴収第8期)の納期限は2月28日(月)です。納入には、便利な口座振替制度もありますので、ご利用ください。

「▼申し込み」「▼問い合わせ」

中の「G」は「グループ」の略です

雇用・労働

看護職就職促進セミナーを開催します

最新の情報や知識、技術を学び、現場復帰に役立てませんか。

▼日時 2月24日(木)・25日(金) 10時～15時

▼場所 登別厚生年金病院

▼対象 未就業の正・准看護師

▼内容 24日(木)：講義「看護の動向(感染対策・リスクマネジメント・看護倫理)」、点滴ルートの確保

時代が変わっても、
あたたかさはい変わらない。

 **第一滝本館**

ご予約・お問合せは
☎(0143)84-2111 <http://www.takimotokan.co.jp>
登別市登別温泉町55番地 info@takimotokan.co.jp

不動産登記<相続・売買・贈与など>
債務整理<毎月返済すると生活費が不足していませんか?>

—早期ご相談が解決へのみちです—

お問合せ先0143-81-2000

黒崎司法書士事務所

登別市千歳町1丁目5番地3

期日前投票の立会人を募集します

北海道知事・北海道議会議員選挙 登別市議会議員選挙

選挙管理委員会は、4月10日(日)の北海道知事・北海道議会議員選挙、4月24日(日)の登別市議会議員選挙の期日前投票の立会人を募集します。

▶**応募資格** 市内に住所を有する選挙権のある70歳未満の方

▶**募集人数** 中央期日前投票所44人、鷺別期日前投票所 12人

選挙	投票所	期間	時間	場所
北海道知事選挙・ 北海道議会議員選挙	中央期日前投票所	3月25日(金)～ 4月9日(土)	8時30分～20時	市役所
	鷺別期日前投票所	4月7日(木)～ 4月9日(土)	8時30分～19時	鷺別公民館
登別市議会議員選挙	中央期日前投票所	4月18日(月)～ 4月23日(土)	8時30分～20時	市役所
	鷺別期日前投票所	4月21日(木)～ 4月23日(土)	8時30分～19時	鷺別公民館

▶**内容** 投票事務の公正な執行の監視など

※原則1人につき1日とし、日程は後日お知らせします。また、応募者が多数の場合は抽選とします。

▶**報酬** 1日につき9,500円

※詳しくはお問い合わせください。

申し込み
2月25日(金)までに
選挙管理委員会事務局
(☎**09143**)

- ▼**対象** 市内居住の20歳以上の方
- ▼**主な職務** 生活必需品の価格調査、その他必要に応じ意見などの提出
- ※調査に伴う旅費は支給しません。
- ▼**調査地区** 登別温泉・登別地区、

- ▼**対象** 市内居住の方
- ▼**任期** 4月～平成25年3月
- ▼**活動内容** 男女共同参画社会づくりのための提案や事業計画の策定など。年6回程度会議を開催
- ※報酬などはありません。
- ▼**募集人数** 5人
- ▼**選考方法** 書類選考
- ※面接を行う場合があります。
- ▼**申込方法** 市民サービスグループ、

募 集

北海道と市の消費生活 モニターを募集します

- と固定方法、輸液ポンプ・微量注入器の使用方法、血糖測定・採血
- 25日(金)**：救急蘇生、吸引・胃ろう管理、懇談会、院内見学
- ※託児と昼食を用意しています。
- ▼**申し込み** 2月16日(水)までに登別厚生年金病院 (☎**092165**)

- 幌別地区、新生・若草地区、鷺別地区
- ▼**任期** 4月1日～平成24年3月31日
- ▼**募集人数** 道モニター：4人程度、市モニター：10人以内
- ▼**申し込み** 2月18日(金)までに市民サービスG (☎**092139**)
- ▼**登別市男女共同参画社会づくり推進会議の委員を募集** します

FM842 **で**
イベント情報
まちのトピックス
を放送しています
毎週月曜日
7時57分・17時29分ころ
問い合わせ
情報推進グループ
☎**096586**

各支所に備え付けまたは市ホームページ (<http://www.city.nobori-betsu.lg.jp/>) 掲載の申込書に必要な事項を記入の上、2月25日(金)までに持参、郵送またはEメールで市民サービスグループ (〒059-1870-1 中央町6丁目11・Eメール: shiminka@city.nobori-betsu.lg.jp) に提出してください
▼**問い合わせ** 市民サービスG (☎**092139**)

在庫がリアルタイムでわかるホームページ!
<http://www.nissho-auto.co.jp>
E-mail info@nissho-auto.co.jp

■新車・中古車販売 ■車検・整備・板金
■キャンピングカー販売 ■自動車用品 ■保険代理店

カーライフサポーター
NISSHO AUTO
(有)日昇自動車

登別市大和町2丁目37-7
TEL(0143)81-2626. FAX 85-8818
●営業時間/9:00～19:00(平日)・9:00～17:00(祝日)
●定休日/第2土曜・日曜日

登別市大和町2丁目37-7
TEL(0143)85-5278. FAX 85-8818

速く! 安く! 美しく! **Printing**

印刷に関するご相談は
お気軽に当社へ

BEST PRINTING
株式会社 **日光印刷** 登別支店

登別市常盤町3丁目30番地4 ☎(0143)81-3388. FAX(0143)47-2513

本社/室蘭市寿町2丁目3番1号 支店/札幌・伊達
☎(0143)47-8308. FAX(0143)47-2513

市内の小・中学校などの 体育館を開放します

開放校

鷺別・若草・富岸・青葉・幌別西・幌別・幌別東・登別小学校、登別中学校、のぼりべつ文化交流館カント・レラ

開放期間

4月11日(月)～平成24年3月2日(金)
 ※土・日曜日、祝日、お盆期間、年末年始、学校行事などで使用する日を除きます。
 ※青葉小学校と登別中学校は体育館改修工事のため、7月中旬から10月下旬まで使用できません。
 ※カント・レラは11月30日(水)まで。

利用時間

18時～21時

※登別中学校は18時30分～21時

利用料

1回500円(青少年団体は250円)

【利用条件】

- 市内居住または勤務する10人以上の団体
- 1団体につき1校の開放
- 責任者を明確にし、スポーツ安全保険などに加入
- 興行や営利を目的としない
- 学校備品以外は利用者が準備

申込方法

社会教育グループ、各支所に備え付けまたは市ホームページ(<http://www.city.noboribetsu.lg.jp/>)掲載の申込用紙に必要事項を記入し、2月25日(金)までに社会教育グループに提出してください

※Eメール(syakyou@city.noboribetsu.lg.jp)提出可。

【代表者会議を開催します】

代表者会議を3月7日(月)の18時30分から市民会館で行います。日程などを調整しますので、代表者は必ず出席してください。

問い合わせ

社会教育グループ (☎01129)

その他の お知らせ

献血にご協力ください

▼場所・日時

● 市役所 2月8日(火) 9時30分～

● 恵愛病院 2月8日(火) 13時30分～

● アーニス 2月15日(火) 14時30分～

● 16時30分

平成22年度 交通安全標語入賞作品

賞名	標語	会名	氏名
登別市長賞	事故のもと わがみ、スピード 気のゆるみ	緑寿会	澤田 のり
	スピードオーバー 減らす燃料 増す危険	美生会	前田 孝之
	無灯火の 車が見えぬ 日暮れ時	永楽会	横井 強
登別市交通安全協会会長賞	雪道は 落とせスピード 車間距離	鷺六会	大原 文志
	忘れるな シートベルトは 君守る	鷺老会	小谷地 テツ
	携帯で 会話運転 事故を呼ぶ	若緑会	前田 文彦
登別市老人クラブ連合会長賞	近道し あせる気持ちが 事故のもと	鷺六会	佐々木 稔
	遠くても 横断歩道を 渡ろうよ	東寿会	池田 博
	この道は 人も車も ゆずりあい	鷺老会	澁谷 正一
	良く確認 横断歩道の 赤・青・黄色	緑寿会	新谷 澄子

登別市老人クラブ連合会は、高齢者の交通安全への関心を高めるとともに、自己啓発を図るため、会員を対象に交通安全標語を行っています。

出品数 23クラブ 81人 245作品

問い合わせ 市民サービスグループ (☎0112139)

「▼申し込み」中の「G」は「グループ」の略です

電気の110番!!
電気に関するお悩み解決します!

出張費は無料です! まずはお電話を!

エコな暮らしのご提案! 「ecoセレクト館」へお気軽にお越しください!!

特定建設業(電気工事業)/電気設備工事・通信設備工事・防災設備工事 設計・施工

株式会社 耕電設

本社/室蘭市中島町4丁目17番33号 TEL.0143-43-2332
ショールーム/登別市若草町4丁目1番地5 ecoセレクト館

<http://www.ko-den.com> 耕電設 検索



フリーダイヤル **0120-51-0086**

循環型社会の
実現にむけて

R&D 株式会社
アール・アンド・イー

登別事業所/登別市富浦町2-2-3-1 TEL(0143)80-2233 FAX(0143)80-2232
札幌事業所/北広島市大曲工業団地4-4-1 TEL(011)370-3232 FAX(011)370-3233

産業廃棄物処分業許可番号 00140098348(北海道) 産業廃棄物収集運搬業許可番号 05100098348(札幌)
産業廃棄物収集運搬業許可番号 00110098348(北海道) 一般建設業・舗・土木工事

Homepage <http://www.rande.co.jp/> E-mail kankyo@rande.co.jp

くらしのガイド
市や国、道からのお知らせ

広報のぼりべつ2011年2月号

すくすく

いきいき

子育て

健康

健康



1日かろやか教室に参加しませんか

- ▶日時 2月23日(水)、3月23日(水) 10時～12時
- ▶場所 婦人センター
- ▶対象 市内居住の65歳以上で、軽い運動ができる方
- ▶内容 『かろやか体操』、リズム体操、レクリエーションなど
- ※2月23日(水)は、認知症予防の講話。
- ▶定員 各30人(申込順)
- ▶持ち物 動きやすい服装・靴、タオル、飲み物、かろやか手帳(お持ちの方のみ)
- ▶申し込み 高齢・介護グループ (☎☎5720)



移動子育て支援センターを開設します

- ▶場所・日時
- 鷲別公民館 2月16日(水)
- 若草放課後児童クラブ 2月23日(水)
- ※時間はいずれも10時～12時。
- ▶対象 市内居住の未就学児とその保護者
- ▶持ち物 上靴(保護者とも)
- ※当日直接会場にお越しください。
- ▶問い合わせ 中央子育て支援センター (☎☎3715)



登別厚生年金病院からのお知らせ

- ◎健康教室
- ▶日時 2月9日(水) 15時～16時
- ▶場所 登別厚生年金病院
- ▶内容 骨粗しょう症について
- ▶問い合わせ 栄養部 (☎☎3235)
- ◎料理教室～貧血予防！お手軽クッキング～
- ▶日時 2月18日(金) 10時30分～13時
- ▶場所 登別厚生年金病院
- ▶献立 牛肉のフライトマトソースかけ、小松菜ときのこのチーズ風味炒めなど
- ▶申し込み 2月15日(火)の12時までに栄養部 (☎☎3235)



お父さんと遊ぼう！

- ▶日時 2月19日(土) 10時～12時
- ▶場所 登別子育て支援センター
- ▶対象 市内居住の未就学児とそのお父さん
- ▶内容 絵本や遊具を使った自由遊び、雪遊び
- ※当日直接会場にお越しください。
- ▶問い合わせ 登別子育て支援センター (☎☎2772)



出張子育てひろばを開設します

～富岸子育てひろば～

- ▶日時 2月18日(金) 10時～12時
- ▶場所 美園児童センター
- ▶対象 未就学児とその保護者
- ▶内容 外で雪遊びをします
- ▶持ち物 昼食、飲み物、暖かく動きやすい服装・靴、着替えなど
- ※当日直接会場にお越しください。
- ▶問い合わせ NPO法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶ (☎080-1890-0865)



ママとパパのための勉強会を開催します

～富岸子育てひろば～

- ▶日時 2月23日(水) 10時～12時
- ▶場所 市民活動センター
- ▶対象 子育て中の保護者、または子育て支援をしている指導者の方
- ▶内容 子育て茶話会
- ▶定員 15人(申込順)
- ※託児希望の方は事前にお知らせください。
- ▶申し込み 2月22日(火)までにNPO法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶ (☎080-1890-0865)



2月の歯科救急医療

問い合わせ

(社)室蘭歯科医師会 (☎☎3522)

日時	診療所名	住所・電話番号
2月6日(日) 9時～11時	福田歯科クリニック	室蘭市祝津町 2丁目3-1 ☎☎5420
	ふかせ歯科	登別市中央町 2丁目16-4 ☎☎2477
2月11日(金) 9時～11時	エルム歯科 蘭東診療所	室蘭市中島町 2丁目23-3 ☎☎36161
2月13日(日) 9時～11時	松田歯科医院	室蘭市日の出町 1丁目24-25 ☎☎6480
	関歯科医院	伊達市山下町 147-31 ☎0142 ☎3322
2月20日(日) 9時～11時	本田歯科	室蘭市港南町 1丁目9-19 ☎☎3322
2月27日(日) 9時～11時	前田歯科医院	室蘭市中央町 3丁目5-6 ☎☎5367



乳幼児健康相談 診査

▶問い合わせ 健康推進グループ (☎☎0100)

診査・相談名	月日	対象	内容	持ち物
4カ月児健康診査	3月17日(水)	平成22年10月16日～11月15日生まれのお子さん	診察、身体計測、栄養相談、育児相談	母子健康手帳、バスタオル、替えオムツ
8カ月児健康相談	3月23日(水)	平成22年7月生まれのお子さん	身体計測、栄養相談、育児相談、遊びの紹介	母子健康手帳、バスタオル、替えオムツ
1歳6カ月児健康診査	3月9日(水)	平成21年8月生まれのお子さん	診察、歯科検診、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談、フッ素塗布(希望者800円)	母子健康手帳、お子さんの歯ブラシ
3歳児健康診査	3月3日(水)	平成20年2月生まれのお子さん	診察、歯科検診、尿検査、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談	母子健康手帳、お子さんの歯ブラシ
乳幼児健康相談	3月23日(水)	育児相談を希望する方	発育・発達・育児などの相談、栄養相談	—

4カ月児健康診査、8カ月児健康相談、1歳6カ月児健康診査、3歳児健康診査の時間は、対象となる家庭に通知します。乳幼児健康相談は、事前に電話で申し込みください。

は「子育て」は「健康」に関する記事を示します。



わくわく

おでかけナビゲーション

2月号



市民会館

登別市富士町7丁目33番地1

☎ 1139

日時	行事名	内容	対象・定員・参加料	申し込み・問い合わせ・備考
2月20日(日) 13時30分～15時	冬の縄文講演会 登別縄文どきどきクラブ	『縄文文化にさぐる人類の確かな未来』縄文文化の精神性から考える私たち人類の生き方について(講師:伊達市噴火湾文化研究所長・考古学者 大島直行さん)	-	社会教育グループ(☎ 1129)
2月27日(日) 13時30分～16時	観光創造フォーラム NPO法人モモンガくらぶ	『地域づくりの視点地域づくりのプラットフォーム』地域活動の『中間支援』を通じて、どんな地域社会を目指すか考えます	100人(申込順)	NPO法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶ(ふおれすと鉱山内・☎ 2569)
3月17日(木) 10時～13時 ※9時50までに集合。	のぼりべつ 浜のかあさん料理教室	胆振の水産物の消費拡大を図るため、登別漁港で水揚げしたマツカワ(王蝶)とホッキ貝を使い料理を作ります(講師:いぶり中央漁業協同組合登別支部女性部)	30人(申込順)	2月25日(金)までに胆振総合振興局水産課(☎ 9809・ホームページ: http://www.iburi.pref.hokkaido.lg.jp/ss/sis/)



市民活動センター『のぼりん』

登別市緑町1丁目1番地4 ☎ 6866

日時	行事名	内容	対象・定員・参加料	申し込み・問い合わせ・備考
2月20日(日) 10時～15時	パソコンボランティア養成講座 パソコンボランティアプラザ登別	10時～12時『パソコンボランティアについて』 13時～15時『パソコン要約筆記体験』	10人(申込順)	2月15日(火)までに榎本さん(☎ 1476) 昼食持参
2月21日(月) 12時～13時	リンパ学習会 NPO法人 リンパ健康学普及協会	リンパって何?	10人(申込順) ※初めて参加する方に限ります。	川島さん(☎ 4774) ※当日直接会場にお越しください。



市立図書館

登別市中央町5丁目21番地1

☎ 4324

日時	行事名	内容	対象・定員・参加料	申し込み・問い合わせ・備考
2月12日(土) 10時30分 13時30分	DVD上映会	-	幼児、小学生	市立図書館 ※幼児は保護者同伴。

FOMA らくらくホン6
泥がついても洗い流せるから安心。らくらくホン初の防水ケータイ。
また、いつものテレビ番組が楽しめるワンセグ対応。

新規・取替は是非当店へ!!
毎月の料金が高いとお悩みの方
プラン診断を随時行っています。
お気軽にご来店下さい。

ドコモショップ登別新生店 ☎ 82-2600
登別市新生町1丁目18番地1 Jビル1階 10:00～19:00

・四季折々
・海鮮満載
・美味万衆

らんぼっけ
登別ブランド認定品

らんぼっけのたらこ
地方発送OK!

・紅鮭・イクラ・干しガレイ
・イカ一夜干し・鮭とばソフト
・開きホッケ・その他海産品

毛ガニ 販売中

有限会社 **武澤水産** 本社/登別市富浦町1丁目24の7
TEL 83-3466 FAX 83-3757
■水曜日定休

市立図書館の続き				
日時	行事名	内容	対象・定員・参加料	申し込み・問い合わせ・備考
2月19日(土) 10時30分	おひなさまを作ろう	紙コップなどで、首振りおひなさまなどを作ります。	年長児、小学生 15人(申込順)	2月6日(日)までに市立図書館 ※幼児は保護者同伴。
2月23日(水) 3月9日(水) 10時30分	おはなしくれよん	わらべうたと絵本の読み聞かせ	乳幼児～	市立図書館 ※乳幼児は保護者同伴。
2月26日(土) 13時30分	おはなしぼけっと	絵本の読み聞かせなど	幼児、小学生	
3月5日(土) 13時30分	おじさんズ	絵本の読み聞かせ・紙芝居	幼児～	



ふおれすと鉱山

登別市鉱山町8番地3 ☎012569

日時	行事名	内容	対象・定員・参加料	申し込み・問い合わせ・備考
2月5日～3月6日の毎週土・日曜日(2月6日・19日を除く)	WES ウィークエンドスノーシュー	スノーシューで冬の森をのんびり歩きます。冬の運動不足解消にも!	各5人(申込順) 500円(スノーシューレンタル代を含む)	長靴かスノーブーツ、帽子、手袋、昼食、温かい飲み物、タオルなど持参
2月10日(木)18時～11日(金)12時30分	森のサロン 『みそづくりとおとまり』	みんなで泊まりして、一緒に過ごしましょう 次の日は材料にこだわった無添加みそづくりをします ※みそづくりのみ参加も可。	未就園児とその保護者 15組(申込順) 2,700円(宿泊費など別途)	2月6日(日)までにふおれすと鉱山4kgのみそが入る容器、エプロン、三角きん、動きやすい服装、長靴、手袋、帽子、タオル、子どもの着替え持参
2月11日(金)・15日(火)・24日(木)10時～12時(11日は15時)	歩くスキー	冬の鉱山の林道は歩くスキーコースに変身します。新しい遊びに挑戦しませんか	15人(申込順) 600円	ふおれすと鉱山
2月12日(土) 10時～15時	森からつながる環境保全	居心地のよい森の居場所づくり。森の冬景色に会いに行きます	18歳以上の方 12人(申込順) 200円	前日までにふおれすと鉱山
2月12日(土)15時30分～13日(日)13時	もりもり森ン子くらぶ 『親子お泊まり会』	夜の森探検と冬のお泊まり会。2日間思いっきり遊ぼう ※日帰りもできます。	5歳～小学2年生とその保護者 宿泊10組(申込順) ※参加料についてはお問い合わせください。	2月2日(水)～8日(火)にふおれすと鉱山 動きやすく暖かい服装、着替え、帽子、手袋、長靴、飲み物、懐中電灯やヘッドライト、エプロン、三角きん、お米持参
2月13日(日) 10時～15時	山の学校	自分たちの遊びを自分たちで決めて、思いっきり遊びます	小学4～中学1年生 100円	ふおれすと鉱山 動きやすい服装、着替え、昼食など持参 ※初回参加は事前登録が必要。

厳冬期の釣りに伴う事故の防止について

厳冬期を迎え、釣りをするときには、海への転落事故や暖を取ったときの一酸化炭素中毒など、生命に関わる危険な事故が発生しやすくなります。事故を未然に防ぐため、次のことに注意して慎重な行動を心掛け、安全に釣りを楽しみましょう。



安全に楽しむために

- 目的地、帰宅の時間などをあらかじめ家族や知人に連絡しておきましょう。
- 単独行動はできるだけ避けましょう。
- 目的地の気象情報を事前に確かめましょう。
- 釣り場では、左右や後ろの人に十分注意しましょう。
- 釣り場は、海草などで滑りやすくなっているので十分注意しましょう。
- 船釣り、磯釣りをするときには、救命胴衣を常時着用しましょう。
- 携行品には命綱、呼び子笛、懐中電灯、非常食、救急薬も加えましょう。
- 車やテントの中で暖を取るときは、一酸化炭素中毒にならないよう、十分に換気をしましょう。

自然を守るために

- ビニール袋は、海や川を汚す大きな原因となっています。また、捨て針、捨て糸による野鳥の被害が増えています。ごみは必ず持ち帰って処理しましょう。
- 海藻類、貝類などを採ることはやめ、小さな魚は放流しましょう。

トラブルを防ぐために

- 無秩序な駐車、ごみの不法投棄などで地元の人や漁業者に迷惑を掛けないようにしましょう。

問い合わせ
農林水産グループ(☎012321)

ふおれすと鉱山の続き				
日時	行事名	内容	対象・定員・参加料	申し込み・問い合わせ・備考
2月17日(木) 10時～12時	ガイドウォーク	ネイチャーガイドと一緒に 白銀の世界を歩きませんか	10人(申込順) 300円	前日までにふおれすと鉱山 歩きやすい服装・長靴または スノーブーツ、帽子、手袋、 温かい飲み物持参
2月19日(土) 10時～15時	ながぐつレンジャー 『鉱山足跡調査』	冬の動物の足跡を探しに行 こう！	小学生 200円	2月9日(水)～16日(水)にふおれ すと鉱山
2月19日(土) 10時～12時 30分	ネイチャーハイク 『カメラを持って森へ行 こう！』	スノーシューを使って冬の 森へ、カメラを通して世界 を見てみよう	10人(申込順) 600円(18歳未満は 300円)	デジタルカメラ(カメラ付き携 帯電話可)、歩きやすい服装、 長靴かスノーシューズ、帽子、 手袋、温かい飲み物持参
2月20日(日) 10時～14時 ※9時30分～ 受け付け。	森のようちえん 『ヤマゴエやっほー！』	子どもたちだけで山を越え て、家族が待つ場所を目指 す初めての冒険です	3歳以上の未就学児 とその家族 200円	2月9日(水)～16日(水)にふおれ すと鉱山 暖かい服装、飲み物、昼食、 着替え持参
2月23日(水) 10時～12時	こうざん調査隊	鉱山周辺の四季の自然をみ んなで調査し、まとめます	18歳以上の方 15人(申込順) 200円	前日までにふおれすと鉱山 筆記用具、軍手、長靴、帽子、 あれば図鑑持参
2月23日(水) 10時～12時	森ちょこっひろば	つるつるリンクを長靴で歩 いてみよう！	未就園児とその保護者 1組300円	ふおれすと鉱山 ※当日直接お越しください。
2月26日(土) 10時～14時	ふおれすと鉱山流里山作り 『冬の大まき割り大会』	子どもから大人までみんな でまき割り。お昼はたき火 を用意しています	50人(申込順) 200円(18歳未満は 100円)	前日までにふおれすと鉱山 スキーウエアなどの動きやす い服装、長靴かスノーブーツ、 手袋、帽子、タオル、軍手、 着替え持参
2月27日(日) 10時～13時	父と子の日 『鉱山の雪遊び』	平日お仕事などで来られな いお父さんたちに送るスペ シャルプログラム	小学3年生以下の方 とお父さん 20組(申込順) 1組500円(1人増える ごとにプラス100円)	2月25日(金)までにふおれすと 鉱山 飲み物、昼食など持参
3月2日(水) 10時～15時	たまにはアウトドアライフ	スノーシューを履いて地図 とコンパスを片手にプチ冬 山登山をします	18歳以上の方 15人(申込順) 500円	前日までにふおれすと鉱山 タオルなど持参

郷土資料館 登別市片倉町6丁目27番地2 ☎1339

日時	行事名	内容	対象・定員・参加料	申し込み・問い合わせ・備考
3月5日(土) 10時～12時	『らくがん』 和菓子作り体験	日本伝統の和菓子『らくが ん』を作ってみませんか	小学生以上の方 20人(申込順) 200円 ※高校生以上は入館 料別途190円。	2月10日(木)から10時～16時に 郷土資料館 上靴、エプロン、三角きん、手 拭い、持ち帰り用容器、クッ キーやプリン型の型あれば持参
3月17日(木) 9時30分～15時	あかねで草木染め体験	麻のスカーフをアカネで草 木染めします	18歳以上の方 10人(申込順) 2,000円 ※参加できなくなっ ても、布代は返金 不可。	2月18日(金)から10時～16時に 郷土資料館 エプロン、手拭い、ゴム手袋、 昼食持参

今から始めよう!

ベビースイミング

プールに来るとこんな良いことが…。
からだ丈夫になる! 水を好きになる! お母さんのシェイプアップに!
お友達もたくさんできる! 情報交換の場にもなる! など盛りだくさん!

※日時や曜日・料金等、詳細は下記までお電話などでお問い合わせください。

日本水泳連盟優秀校

JSS登別スイミングスクール
登別市若草町1丁目4番地6 TEL(0143)86-6800

子ども達の笑顔は未来の財産

愛おしみ、認め、育む。
私達は、子ども達の保育、教育に使命を捧げます。

登別市私立幼稚園協会

学校法人 北海道カトリック学園
登別カトリック聖心幼稚園 白菊幼稚園
登別市中央町7丁目15 T85-2414 登別市桜木町2丁目5番地3 T85-2545

学校法人 北斗文化学園
リリー文化幼稚園 コロボックルの森 白雪幼稚園
登別市鶯羽町2丁目17 T87-2211 登別市登別本町2丁目25番地8 T83-1162

日時	行事名	内容	対象・定員・参加料	申し込み・問い合わせ・備考
鷺別公民館 登別市鷺別町3丁目3番地4				
2月12日(土) 10時30分	おひなさまを作ろう	紙コップなどで、首振りおひなさまなどを作ります	年長児、小学生 10人(申込順)	2月6日(日)までに市立図書館 (☎⑤4324) ※年長児は保護者同伴。
地域情報センターPiP 登別市中央町4丁目11番地(アーニス内)				
毎週水曜日 13時~16時	パソコン教室 NPO法人 シニアネットいぶり	第1週『パソコンの基礎』、 第2週『ワードの基礎』、 第3週『インターネットの 基礎』、 第4週『電子メールの基礎』	各6人(申込順) 各3,000円 ※別途テキスト代 300円。	工藤さん(☎⑤5051)
第3日曜日 13時~16時		『エクセルの基礎(全2回)』 エクセルの基本操作、デー ターの入力、編集、簡単な 関数ほか		
第2火曜日 13時~14時30分		『画像編集(全2回)』画 像の取り込み、サイズ変更、 画像の明るさ処理ほか	各6人(申込順) 1,500円 ※別途テキスト代 300円。	
第3火曜日 13時~15時		『パソコン相談会』疑問や 問題点が解決できるように 一緒に考えます	-	
室蘭工業大学ロボットアリーナ 室蘭市高砂町3丁目11番1号				
3月12日(土)・ 3月19日(土) 10時30分~12時	レゴ・マインドストーム 体験教室	レゴ・マインドストームを 使って簡単なロボットを組 み立て、プログラムで動か します	小学5年生~中学生 でレゴ・マインドス トーム未経験の方 各8人 ※応募者多数の場合 は抽選。	3月4日(金)までに同大学ロボ ットアリーナホームページ (http://www.muroran-it.ac.jp/robot-arena/)掲載の 申込書からお申し込みくださ い
3月12日(土)・ 3月19日(土) 13時~14時30分	ロボット組み立て 体験教室	障害物回避ロボット『メカ ビートル』を使ったロボッ トの組み立てを行い、完成 後はそれで遊びます	小学3~6年生 各10人 ※応募者多数の場合 は抽選。	ロボットアリーナ事業推進室 (☎③5650) ※電話での申し込み不可。
胆振地方男女平等参画センター『ミンクール』 室蘭市東町4丁目29番1号				
3月5日(土) 13時30分~ 15時30分	国際女性デーむろらん 2011講演会 『レインボーフラッグを 掲げて~LGBTとして 生きる~』	セクシャルマイノリティの 人権について性同一性障害 当事者の方がお話しをし ます(講師:ウィズアス性同 一性障害実行委員会 日野 由美さん、広瀬沙織さん)	150人(申込順) 500円	2月28日(月)までに石井さん (☎③2715) ※託児を希望する方は申込時 にお知らせください。 (定員8人、子ども1人に つき託児保険料100円)

**日本工学院北海道
専門学校 便り**

問い合わせ ☎⑧⑧⑧⑧⑧⑧⑧⑧

**卒業制作・卒業研究、
仕上げる時期です**

2月を迎え、卒業を間近に控えた
2・3年生は、卒業に向けての準備
を着実に進めています。

その一つとして、卒業制作(アニ
メ・CG・Web科、ゲームクリエ
イター科)と卒業研究(情報処理科、
建築学科)があります。大学の卒業
論文に似ていますが、主に各分野で
の創作・設計を課題としています。

今年も学生作品展を、市内をはじ
め、道内各地におい
て開催し、学生たち
が試行錯誤しながら
懸命に取り組んだ成
果を多くの方がたに
見ていただく予定で
す。

さらに建築学科の
作品は東京・横浜の展示会にも出展
します。

**2月のオープンキャンパス
+体験入学**

▼日時 2月19日(土) 11時30分~15時

※見学は随時受け付けています。

▼問い合わせ 入学広報室
(☎0120-666-965・ホームペ
ージ: <http://www.nkhs.ac.jp/>)



ちよつとひとこと ひびく

楽しかったこと、悲しかったこと、市への疑問や意見・要望などを情報推進グループへ電話やはがき、封書、ファクス、電子メールでお寄せください。なお、個人や団体への中傷、営利を目的としたお話はご遠慮ください。

情報推進グループ
中央町6-11
☎ 6586
FAX 1108
Eメール: pr@city.noboribetsu.lg.jp

(桜木町 主婦)

善意よ届け

巷を騒がせているタイガーマスクのニュースを見て、恵まれない子どもたちに贈り物をしたという気持ちとそれを実行する行動力に、頭の下がる思いです。

ですが一方で、マスコミに予告するタイガーマスクや、矢吹ジョー、ちよつと不可解なものを贈る人など、さまざまな人が出てきて、世間の声は賛否両論あるようです。ご本人たちに他意があるかは分かりませんが、そこに善意があることは間違いないと思います。その善意が一部善意として届いていないことに歯がゆさを感じます。

寄付をすることは良いことです。それは疑いようもありません。

ですがその前に一度、贈り物の基本「相手は何がほしいか」「どうすれば喜んでくれるか」を考えると、まっすぐな善意が伝わり、受け取る方がたがもつともつと喜ぶのではないのでしょうか。

すてきな善意の輪がこれからも広がっていくよう願っています。

データでは味わえないもの

最近、電子書籍のことが話題になっていますね。

小さな端末に何千冊ものデータを取り込んで、重い本を持ち歩くことなく、どこでも手軽に好きな書籍を読むことができるそうです。とても便利ですし、データにすることで名作が色あせることなく後世に残るのは素晴らしいことだと思います。

ただ、少しだけ寂しい気持ちにもなります。

本を手にとって感じるずっしりとした重みや、紙とインクの匂い、ページをめくるときの感触や音、読み終えた充実感に満たされて本を閉じる手応え。それらも読書の醍醐味だと思っております。

紙の書籍は無くならないと信じていますが、そういった視覚以外で感じることができるとも、大切に残していきたいと思っております。

(驚別町 本好きのおせっかい)

不用品ダイヤル市

お申し込み・お問い合わせは
登別消費者協会 (☎ 8307)

火～金曜日(祝日を除く) 10:00～16:00

※お申し込みは、市内に居住する方が対象で、登録期間は6カ月です。
※継続希望の場合は、再度お申し込みください。
※宝飾品は受け付けしません。

ゆずります(売ります)

- 五月人形●加湿器●ジャングルジム(室内用)●食器棚●おまる●柔道着(大人用)●幼児用三輪車●自転車(男児向け)●電動折りたたみベッド●英語表記百科事典(35巻)●シングルベッド●カラオケセット●ショッピングカー●食卓用木製いす(2脚)●1ドア冷蔵庫●オルガン●ゲートボールスティック●ひな人形(7段)●野球シューズ(スパイク付、25.5センチ)●スタッドレスタイヤ(180-80-14)●スパイクタイヤ(155-80-13、2本)●セミダブルベッド●プリンターインクカートリッジ(エプソン No.13、カラー・黒各2個)●碁盤、碁石●パイプベッド●ふとん乾燥機

ゆずってください(買います)

- パークゴルフセット●空気清浄機●氷削り(鉄製、大型)●植物・動物・天体図鑑セット(幼児向け)●ゲートボール用スティック●屋外物干し竿一式(台石、支柱、竿)●マージャンパイ・卓(2セット)

ほん

今月の新着図書

市立図書館 ☎ 4324



KAGEROU

齋藤 啓裕 著

職を失い、ビルの屋上から身を投げようとしたヤスオを止めた黒尽くめの服を着た不気味な男は、ヤスオの臓器を高額で購入すると言います。「命とは、人間の価値とは何か」というテーマに鋭く切り込む意欲作。

PRIDE

石田 衣良 著

4人組の暴行魔を探してほしいという美女の依頼で調査を始めたマコトは、池袋で注目を集めるホームレス自立支援組織に疑いを抱き…。IWGPシリーズ第10弾。

このほかに新しく入った本

- ◇IWGPコンプリートガイド 石田 衣良 著
 - ◇F党宣言! えのきど いろろう 著
 - ◇北海道の登山史 安田 治 著
 - ◇伊坂幸太郎 河出書房新社 刊
 - ◇かたちだけの愛 平野啓一郎 著
 - ◇アンダスタンド・メイビー(上・下) 島本 理生 著
 - ◇お順(上・下) 諸田 玲子 著
 - ◇黄金の夢の歌 津島 佑子 著
- ※図書館では、毎月購入している本の全リストを差し上げています。ご利用ください。

ちよつとひとこと・不用品ダイヤル市・今月の新着図書

地域だより

町内会のいきいき実践活動を紹介

登別市連合町内会事務局

市民サービスグループ内

☎⁰⁵2139、FAX⁰⁵1108

[富岸町内会]

子どもたちの笑顔いっぱい 親子で楽しいクリスマス会

ツリーが飾られた会場には幼児から小学生とその保護者約300人が集まり、ジャンケンで勝つとあめが総取りできる『あめ玉ジャンケン』や『座布団取り』、抽選会などの多彩な催しが行われました。多数の参加者の中、年齢や学年の枠を超えて相手の気持ちを思いやる笑顔でいっぱいになりました。



富岸町内会
会長 佐藤 弘子

[柏木町内会]

町内会で受け継ぐ知識と技 ミニ文化祭・文化体験

今回は手作り作品展示のほかに、町内会で技術や知識を持っている方に講師をお願いし、手打ちそば作りと包丁研ぎの文化体験を行いました。参加した方は初めての方向が多く、慣れないながらも真剣な様子で指導を受け、伝統の技術や食文化の素晴らしさを再認識する有意義な催しになりました。



柏木町内会
会長 上村 幸雄

[若葉町内会]

主婦たちの光る技 初披露 初めての町内会文化祭



若葉町内会
会長 松山 惇

婦人部が毎月2回行っている手芸教室の作品を発表する場として企画され、会場には受講者をはじめとした町内会の方が制作したパッチワークや帽子、編み物や絵画など多様な作品約150点が展示されました。一人暮らしの高齢者を招いた『ふれあい会食会』では、訪れた方が熱心に作品を鑑賞していました。

[若緑町内会]

行政と協働の環境美化活動 クリーン・フレッシュ事業



若緑町内会
会長 井上 茂美

年間事業である幌別陸上自衛隊前の道路周辺の草刈り作業は、平成21年11月の地区懇談会を機に、市から草刈機の刃やゴム手袋の提供などの助成が受けられることになり、一段と作業がはかどるようになりました。松本新吉環境部長は「行政と力を合わせて環境美化に務めます」と抱負を話しました。



平成22年・第3回定例会

公の施設に係る指定管理者の指定など11議案を可決!!

平成22年12月3日～16日の14日間の日程で、平成22年第3回定例会が開催されました。

主な議案は、

- (1) 「登別市議会議員政治倫理条例」および「登別市政政治倫理審査会条例」の制定
- (2) 市民会館、老人憩の家、都市公園など11件の「公の施設に係る指定管理者の指定」
- (3) 地方税法などの改正に伴う「登別市税条例の一部改正」
- (4) 登別マリナーパークに関する施設などの「財産の無償貸付」
- (5) 市道路線の認定

などについて審査を行い、全会一致で可決しました。

また、「地方経済の活性化策」「脳脊髄液減少症の診断・治療の確立」「ヒト細胞白血病ウイルス1型(HTLV-1)総合対策」などを求める意見書を可決しました。

請願第1号 ～一部採択～

第2回定例会において付託され、継続審査となっていた請願第1号「登別地方高等職業訓練校の存続について」は、「当市の職業訓練にとつて重要な課題であると認識し、職業能力開発促進法の趣旨に基づき、市と密接な連携を取りながら検討されること」との意見が付され「一部採択」となりました。

定例会の回数 ～毎年4回へ～

平成19年度から毎年3回とした定例会の回数について、市民の意見を適切な時期に市政に反映させる機会を広げるとともに、議会機能のより一層の充実・強化を図るため、現行の毎年3回から毎年4回に改める「登別市議会定例会の回数に関する条例」が改正されました。



岡志別運動公園

職員給与条例改正を可決!!

市バスの更新についての考え方を示す

補正予算審査特別委員会

平成22年度一般会計および公共下水道事業特別会計の補正予算について審査を行いました。

その中で「市バス運行業務委託」の質疑があり、市は現在の市バスが購入後20年を経過していることから、市所有のバスを廃止し、業務委託する業者に運行するバスを用意していただきながら、運行業務を委託する方針であることを明らかにしました。

現在の市バスは老朽化が著しく整備も限界にきているため、運行業務委託業者にバスを用意していただく方が、コストを削減できると判断したものであり、新年度予算に計上される予定です。補正予算の議案については、全件原案可決しました。

第4回臨時会

平成22年第4回臨時会が11月25日に開催され、「登別市職員の給与に関する条例」と「登別市特別職の職員の給与に関する条例」を改正する議案を審議しました。

給与条例の主な改正は、本年度の人事院勧告に基づいたもので、40歳台以上の市職員の給料を、12月から月額平均0.1パーセント引き下げ、特別職の給料および退職手当の独自削減を平成23年3月末をもって終了することを盛り込んでいます。審議の結果、条例改正案の議案2件を原案どおり可決しました。



市へ質問



認知症の方も安心の
まちづくり
辻 弘之

高齢化率の上昇と、介護保険施設が充実するにしたいが、認知症の方が地域で生活するためのサポートが求められている。既存の支援ネットワークを、より地域に根ざした形で再構築することを提案。さらに、模擬徘徊者捜索訓練を実施し、日ごろから関連機関の意識統一を図るよう提案した。また、学校耐震化工事が順次始まる中、非常階段は建て替え・補修の対象となっており、使用不能となっている現状を指摘し、次年度中に改善したいとの答弁があった。



戸籍の取り扱い
について
米田 登美子

高年齢者の所在不明問題が全国的にあったが、戸籍の信ぴょう性を担保するための方策は。また、届け出に際し、さまざまな問題を抱える市民相談への対応は。虚偽申請防止のため、平成20年から本人確認が必須となり、その徹底と法務局主催の研修会に出席し、これに伴い内部研修を実施している。困難・複雑な届け出に対しては法務局に相談している。市民相談については、必要なときは適宜関係機関と連携するなどして対応している。



ワクチンの公費助成
について
木村 俊子

若い女性に増加している子宮頸がんの予防ワクチンや、未来を担う子どもたちの命を守る小児用肺炎球菌ワクチン・ヒブワクチンの公費助成について質問し、答弁では「前向きに検討する」とのことであった。また子宮頸がん予防のため、成人祭で子宮頸がんの啓発チラシを男女ともに配布することになった。23年度以降の妊産婦健康診査14回の助成と乳がん・子宮頸がん無料クーポンについても質問し、23年度も実施を前向きに検討することであった。



海産物朝市などの
売り場設置について
山口 賢治

先般、当会派として、来年度予算編成に向けて、市民各位との意見交換会により抽出した項目などを基に、最重点要望など16件を市長に要望した。その中で、「市民の健康づくり運動の推進」「登別漁港を活かしたまちづくり」について質問し、海産物などの地場消費の促進策として、登別漁港の新施設に、朝市など海産物の売り場を設置することを検討するよう提案した。担当部局として、北海道開発局と検討したいとの答弁があった。



エゾ鹿被害対策
の充実を
西村 孝夫

鳥獣被害の現状と課題、特に今後、エゾ鹿に関する対策をどのように進めるのか。また、特別措置法に基づく市町村被害防止計画を策定すべきではないか。平成21年度の農業被害額は、約1千27万円。国有林内を含め駆除することを考えたい。また、被害防止計画を策定することにより、国の補助や地方財政措置を受けられることから、関係機関と協議しながら、計画を策定し被害の防止に努めたい。



道内経済を守るために
TPP参加に反対を
渡辺 勉

日本のTPP（環太平洋戦略的経済連携協定）への参加は食の安全を脅かすばかりでなく、北海道経済を破壊する大きな問題である。道農政部は、農漁業、関連産業も含めると2兆円を超える総生産額の減少と、17万人を超える雇用の消失を試算している。道内観光客が入込客の半数を超える登別温泉にも当然影響が出る。このような状況を生み出すTPPには参加すべきではないとただしたところ、今後、情勢を分析し判断したいとの答弁があった。



入居抽選連続落選者
への対応は
平田 江美子

質 市営住宅の入居抽選で、3年連続落選者に対して市は、4年目に2回・5年目で3回と、当選率を上げるために優先措置を設けている。入居抽選において1回で当たる方もいれば、何回抽選しても外れる方もいる。抽選なので仕方ない部分もあるが、5年間も待って3回の優先順位では、市民感情としていかなものか、優先基準の緩和を図るべきではないか。

答 市は公平性の観点からも、現行以上の優遇は考えていない。



消防本庁舎の移転・改築に前向きな検討示唆
大村 喬 俊

質 消防本庁舎移転改築は平成6年に基本設計を終え、平成8年は用地取得されているが、その後の財政運営の厳しさを理由に据え置かれてきた。現段階における改築への考えと今後の見通しについて伺いたい。

答 現庁舎は建設から49年が経過。消防体制の効率化や防災活動などの消防機能の充実・強化を図るため、庁舎の建設に向けて検討したい。できれば第2期基本計画（平成23年度～27年度）中に、実施設計・改築に着手したいと考えている。

登別市議会議員政治倫理条例を可決!!

私たち登別市議会議員には、市の重要事項などの議決や、市政の監視・チェック機能に加え、登別市の発展に尽くす責務があります。

その責務を果たすには、市民の皆さんからの大きな信頼が必要であるとともに、私たち議員自らを律する倫理基準を定めることが必要であると考え、『登別市議会議員政治倫理条例』の制定に向けて取り組んでまいりました。

条例制定までには、総務・教育委員会はもとより、全議員による協議、市民との意見交換会や議会フォーラムにおいて、貴重なご意見やご提言をいただきました。それらを積極的に取り入れさせていただき、実効性のある条例として制定することができました。

<条例の特徴>

- 第1条 議員は公職者であり、市民の厳粛な信託を受けたものであることを基本として、市民の信頼に応え、公正で開かれた市政の発展に寄与することを目的とする。
- 第2条 議員は、公共の秩序、善良な風俗・習慣に基づいた政治活動を行わなければならない。
- 第3条 議員の地位を利用して行ってはならないこと、議員に対する市民の不当な要求を拒否することなど、議員として守るべき8項目の政治倫理基準を規定。
- 第4条 身分等報告書の提出を義務付け、公人として事前に身分、地位を明らかにすることにより、議員の立場を利用した不正な行為を防止する。
- 第5条 市民としての義務である、国、道、市の税などの納付状況に関する報告を義務付け。
- 第6条 議員がかかわる法人などが行う市との入札行為などにおいては、厳正中立かつ不正を生じさせないための遵守事項を規定。
- 第7条 条例違反行為に対する市民の調査請求権の行使を容易にするため、請求者本人に加えて、賛同者1名以上で請求可能とする。
- 第8条 議員から提出された報告書などの審査は、市長の諮問機関である政治倫理審査会で行う。
- 第9条 議員の逮捕、起訴後には、議員自ら市民への説明会を開くことを義務付け、開催を拒否するなど説明責任を果たさない場合は、市民50人以上の連署による説明会開催の請求を可能とする。
- 第10条 議員の有罪確定後には、自ら議員を辞職する。議員が辞職しない場合は、議会が議員辞職勧告決議案を出す。



政治倫理条例制定に向けて行われた市民との意見交換会（市民会館）

※『登別市議会議員政治倫理条例』は、登別市議会のホームページでご覧いただけます。

平成21年度決算を審査

平成21年度の決算認定について、平成22年10月19日～21日の3日間の日程で平成21年度決算審査特別委員会を開催し、すべて原案可決しました。

来年度からの予算・決算審査特別委員会の常任委員会化に向け、より論点を明確にし、効率的な審査を行うため、質問の事前通告制や、一事業に対する質問時間を3分×3回以内とするなど、新たな取り組みの中で審査を行いました。

木村 俊子

当市の財政が厳しい中で、6億9千万円の繰り越しは適正なのかと質問。繰り越しは標準財政規模の3〜5%と言われているが、6.1%と高いのは自主財源が乏しいため、より多く繰越金が必要であるとのこと。広報紙には市民に理解しやすい掲載の方法を考えるべきと訴えた。

赤根 広介

市のホームページに「市長の部屋」を作成し、トップリーダーとしての発信力を市内外に向け強化するべきと提言。その中で、閲覧者に登別市への関心を持っていただくため、活動状況や公約の進捗状況なども公表するよう求めた。市長からは、作成したいとの答弁。

米田 登美子

21年度は環境保全審議会が開催されなかったが、今後の開催予定はあるか。
 23年度は、環境基本計画更新時期であり、条例について検討予定である。審議会についても開催を予定している。

辻 弘之

市民活動センター「のぼりん」の開設準備の際に活用した交付金の主旨に基づき、子どもから高齢の方まで交流できる事業展開のあり方を検討するよう提案。また、センター以外での市民活動にも職員が積極的に出向き、市民の橋渡しとなる「歩くセンター」を目指すよう提案した。

渡辺 勉

高校生・大学生の就職状況は厳しく、市内の若年層の市外流出も多い。学校やハローワーク以外の対応が必要となってくる転職・再就職について、若者が気軽に相談できるキャリアカウンセラーの配置を市単で行い、将来を担う若年層の流出を防ぐべきと提言した。

平田 江美子

国保会計は平成21年度で、累積8億5千万円の赤字である。国保税1万円の引き下げは可能ではないかと質問。市は、毎年度税率の見直しを行い、平成22年度の決算見込みおよび3力年の国保中期見通しを作成したうえで、平成23年度の税率を検討すると答えた。

成田 昭浩

学校開放事業における施設の老朽化や用具の消耗など、安全管理面で十分な整備・点検はなされているか、要望や苦情などが行政に届く仕組みについて。
 基本的には学校側で点検し、利用者が注意して使用することになっているが、いま一度点検をしたい。管理者を通して要望などが届くようにしたい。

高橋 正美

補助事業である民有林造林推進事業を、今後どのように進めていくのか。
 森林の持つ公益的な機能の維持向上は、観光地としての市の特色からも大切な民有林所有者が実施する森林整備について、国や北海道とともに支援を行い、適切な森林整備を推進する。

石山 正志

土地開発基金管理用地には、登別駅前広場予定地、消防庁舎予定地などがある。前者は、市民から具体的な意見が出ており、今後は方向性を示していきたい。また、後者は道道の整備終了時に、消防庁舎や各支署の位置、敷地を検討し、土地利用を考えたいと市長から答弁があった。

天神林 美彦

ここ数年のペットブームや少子高齢化などから、犬を飼う方が増えている。しかし、当市の過去5年間の畜犬登録数の推移においては減少傾向にあり、今後においても未登録が懸念される。法に基づく登録や狂犬病予防接種の必要性を周知徹底すべきであると提案した。

山田 新一

ふるさと納税の記念品として、登別の特産品を送っているが、今後の寄付の継続と、さらに温泉へも来ていただくため、寄付額や回数などに応じたクーポン方式を導入してはどうか。
 効果的だと思つので、今の方法と併せて検討する。

上村 幸雄

漁業専門員設置事業の成果は。
 白老町との共同事業でウニやホッキ貝などの資源調査や漁獲量の協議など、育てる漁業の推進や、資源管理型漁業への意識の変革など、漁業専門員の設置の効果は大いに評価するところである。

大村 喬俊

道委託金の申請事務の不手際を教訓に、制度の改正や変更が発生したときは当初予算や決算などを含め議会へ報告するようルール化すべきではないか。
 収入財源の申請事務において、双方のチェック機能を高めるために、制度の改正時には議会へ報告するよう努めたい。

松山 哲男

過去5年間の市税収納率推移の認識と今後の増収策の考え。市民自治推進委員会の運営課題と位置づけ。市民活動センターにかかわる「市民活動」のとりえ方。町内会活動の評価と助成金などの考え。地区別高齢化率とその要因と対応策。国保会計の収入事務処理などについてたまた。

熊野 正宏

登別・白石市姉妹都市交流推進事業は、産業・経済部門にとどまらず、教育・文化・スポーツ・福祉など多様な分野に広がってきている。従って、現在商工会議所が担っている事務局は、行政が担当する方がふさわしいのではないかとたまた。これに対して市は、応諾の意を示した。



▲市民活動センター「のぼりん」



2011

カルルス温泉冬まつり

サンライバスキー場で雪と親しむゲームに参加しませんか。寒さを吹き飛ばすイベントをたくさん用意していますので、親子でお楽しみください。

3月6日(日)

カルルス温泉サンライバスキー場

9時30分	雪中みかん拾い 無料スキー講習会(定員30人) 無料スノーボード講習会(定員20人) ※講習会は小学生対象・9時受け付け。
10時	登別市長杯・和歌賞少年スキー大会 ※事前申込制・13時～表彰式。 親子ボブスレー(定員100組) ※9時45分受け付け。 歩くスキーの集い(林間コース6キロ) ※9時受け付け。 ※参加者には、カルルス温泉無料入浴招待。
11時	ストライクワン(景品がなくなり次第終了)
12時30分	ホールインワン(景品がなくなり次第終了)
14時	オロフレ雪原宝さがし
14時45分	雪上もちまき

※プログラムや時間が一部変更となる場合がありますのでご了承ください。

問い合わせ

カルルス温泉冬まつり実行委員会
(登別観光協会内・☎0143 3311)

と な り ま ち … ホ ッ ト ラ ン

白老町

雪上ソリ滑り、スノーモービル
タイヤ引き体験

- ▶日時 2月12日(土) 10時～12時
※雪不足の場合は中止になります。
- ▶場所 ふるさと体験館『森野』(白老町字森野62)
- ▶対象 小学生以上
- ▶内容 そり滑りや、タイヤチューブに乗りスノーモービルで引っ張り雪の上を走ります
- ▶参加料 500円(小・中学生300円)
※保険料を含む。
- ▶持ち物 長靴、手袋、飲み物など
- ▶申し込み 2月8日(火)までに(財)白老町体育協会(☎0144 6041)

室蘭市

ベートーベン交響曲第九番演奏会

- 室蘭文化連盟創立35周年を記念し、日本を代表するソリストと市民オーケストラ、合唱連盟が協演します。
- ▶日時 2月6日(日) 13時30分～(13時開場)
- ▶場所 室蘭市文化センター
- ▶入場券(前売り) 1,500円(高校生以下500円)
- ▶入場券販売所 室蘭市文化センター、ぷらっと・てついち、エルム楽器室蘭支店など
- ▶問い合わせ 室蘭市生涯学習課文化振興(☎0143 5094)

伊達市

第2戦
伊達雪まつりー冬の陣ー

- 翌日のバレンタインデーにちなんで催し『バレンタインイブ』に参加して、好きな人への告白や大切な人への感謝の言葉を伝えてみませんか。
- ▶日時 2月13日(日) 10時～15時
- ▶場所 だて歴史の杜カルチャーセンター(伊達市松ヶ枝町)
- ▶内容 雪合戦、サッカー(スノーサッカー)、北の湘南伊達スノーフラッグ、宝探し、子どもすべり台、飲食販売など
- ▶問い合わせ 伊達雪まつり実行委員会事務局(☎0142 24053)

人のうごき(平成22年12月末日現在) / 人口52,185 (-9) 世帯24,950 (-2) () は前月比

発行・編集 / 登別市総務部政策推進室情報推進グループ 〒059-8701 登別市中央町6-11 ☎0143 6586 0143 1108
ホームページ: <http://www.city.noboribetsu.lg.jp> Eメール: pr@city.noboribetsu.lg.jp

この広報紙は
古紙配合率30%の
紙を使用しています。